

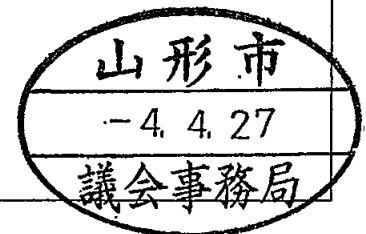
令和 4 年 4 月 27 日

山形市議会議長 様

議員名 石川 亜希子

令和 3 年度政務活動費収支報告について

山形市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、
別紙のとおり令和 3 年度政務活動費収支報告書を提出します。



令和 3 年度政務活動費収支報告書

議員名

石川亜希子

1 収入 政務活動費 1,200,000 円

2 支出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費	0	
調 査 旅 費	0	
広 報 広 聴 費	238,435	市議団報告、活動報告費用
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	217,670	新聞購読料、書籍購入費等
人 件 費	0	
事 務 所 費	0	
通 信 ・ 交 通 費	0	
合 計	456,105	

3 残 額 743,895 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

(単位:円)

年月日	内容	収入	支出							差引			
			研究研修費	調査旅費	広報広聴費	要請・陳情活動費	資料作成費	資料購入費	人件費		事務所費	交通費	
1 R4.2.28.	市議団報告費用(2月分)				12,240								934,337
2 R4.3.11.	活動報告印刷代				29,961								904,376
3 R4.3.25.	保育情報購読料(1年分)							8,400					895,976
4 R4.3.25.	いつでも元氣購読料(1年分)							4,560					891,416
5 R4.3.25.	書籍購入費							45,794					845,622
6 R4.3.30.	教育新聞購読料(6か月分)							16,500					829,122
7 R4.3.30.	活動報告ポスティング				73,047								756,075
8 R4.3.31.	市議団報告費用(3月分)				12,180								743,895
9													
10													
11													
12													
13													
14													
15													
16													
17													
18													
19													
20													
	頁小計	0	0	0	127,428	0	0	75,254	0	0	0	0	0
	総合計	1,200,000	0	0	238,435	0	0	217,670	0	0	0	0	0

政務活動費支出報告書


支出番号NO. 1

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和3年4月23日					
調査旅費	<input type="checkbox"/>							
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額	¥ 4 0 8 0 0					
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>							
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	山形中央サービスセンター					
資料購入費	レ							
人件費	<input type="checkbox"/>							
事務所費	<input type="checkbox"/>							
通信・交通費	<input type="checkbox"/>							

支出内容

読売新聞購読料 2021年4月～2022年3月

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収書  区域 33 全戸 お問合せNo

お名前 佐藤 亜希子 様

年 月分 小月川町 4-13-15

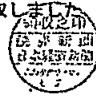
銘 柄 部数 金額 40800

1 読 賣 新 聞 4/4

2 1/3/4月～3月分合計

3 合計 70,800円

領収日 3年 4月23日



読売新聞・日本経済新聞
山形中央サービスセンター
山形市本町1-7-17 電話(622)3243



政務活動費支出報告書

支出番号NO. 2

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和3年4月24日							
調査旅費	<input type="checkbox"/>									
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額				¥	3	7	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>									
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	山新販売(株)元木営業所							
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>									
人件費	<input type="checkbox"/>									
事務所費	<input type="checkbox"/>									
通信・交通費	<input type="checkbox"/>									

支出内容

山形新聞購読料 2021年4月分

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

3 年 4 月 領 収 書

青田1丁目7-36 A 地区 007 No. 00005

佐藤 亜希子 様

山形新聞 ※	1	3,700	3,700
※軽減税率対象(8%対象 3,700円)でご送付ください。			3,700

金額には消費税を含みます。
上記金額正に領収しました。

山新販売(株)元木営業所
山形市元木1丁目10-45
TEL 023-642-1342

3 年 4 月 24 日

購読料お支払いは便利なクレジット払い・銀行引落し(山形銀行・きらやか銀行・荘内銀行・山形信金・労金・農協・郵貯)もごさいます
毎度ご愛読ありがとうございます。

領 収 書

録 印

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 3

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和3年4月24日								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額				¥	3	7	1	1	6
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	有限会社 イタガキ新聞販売								
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										

支出内容

朝日新聞購読料 2021年4月～2022年3月

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領 収 証

No. 29

佐藤 亜希子 様

令和3年4月24日

★ ¥37,116 -

但 2021 / 4月 ~ 2022 / 3月 朝日新聞代として

上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

〒990-0041
山形市緑町二丁目14番5号
アザ山形北部
有限会社 イタガキ新聞販売
代表取締役 板垣 富志喜
TEL023-623-0785・FAX623-0788

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 4

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和3年4月30日								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額				¥	1	8	3	8	6
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	日本共産党村山地区委員会								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容											
<p>市議団報告印刷・折り込み・作成料 2021年4月分 55160円の3分の1 (端数は今野議員の金額で調整) 資料別添 領収書の原本は今野誠一議員が保管</p>											

領 収 証

日本共産党山形市議団 御中

金 額 55,160 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2021/4/4	市議団報告 4/4日号 両面	1,660	7	3,000		14,620
2021/4/11	市議団報告 4/11日号 両面	1,660	7	3,000		14,620
2021/4/18	市議団報告 4/18日号 片面	1,660	6	3,000		12,960
2021/4/25	市議団報告 4/25日号 片面	1,660	6	3,000		12,960
	合 計					¥55,160

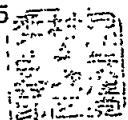
2021年 4月 30日

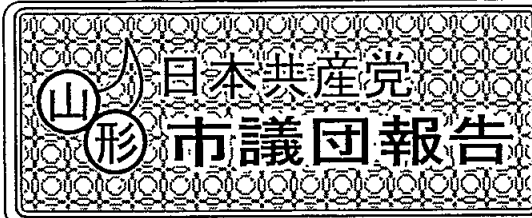
上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103





発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 Ⅱ (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (645) 2911
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 4月10日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

3月定例会

佐藤あき子市議

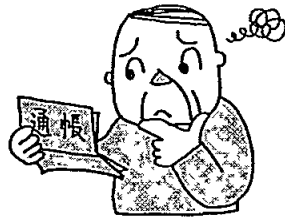
介護保険料の負担増に反対

厚生委員会

厚生委員会に、介護保険料の負担増の条例が示されました。基
 準月額5700円を5800円にするものです。所得による段階を工夫し、第4段階を市独自に軽減していま
 すが、87%の被保険者は負担増となります。佐藤あき子市議は、市の工夫は評価しながらも、「高齢者の負担は限界であり、コロナ禍での増額は認められない。保険者が介護保険財政の50%を負担する制度は限界であり、



国の負担割合を引き上げるよう求めるべき」と主張し反対しました。が、可決すべきものとなりました。



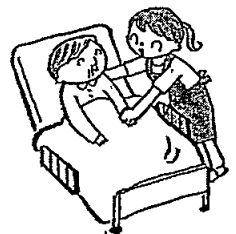
介護施設の人員基準の緩和に反対

また、介護施設や障がい者施設の人員・設備・運営基準について、

施設の種類のことに条例が提案され、少ない人員で多くの利用者に対応する内容となつている点について、あき子市議は「ただでさえ人員不足が言われている中、コロナ禍への対応もあり、現場は疲弊している。今でも少ない人員を追認すれば、かえって人材不足を加速させる。これらの基準は『参酌』するものであり、市独自に上乗せしてきたはずだ」として、反対しましたが、可決すべきものとなりました。

第8期 介護保険の問題点

あき子市議は第8期介護保険制度の問題点として、「見守りセンサーなどの導入で2人の夜勤人員を1・6人にするなど、現在でも配置人数が少なく夜勤が怖いという声もある中、そんなICT化では介護の離職防止に



はならない。国の作成したシステムに数値化したデータを入力することで加算があるとも聞いているが、高齢者の生活の質を高める豊かな介護をめざしている現場では、数値化される部分しか評価されないのではとの心配の声も出ている。高齢者福祉計画には『介護の魅力を発信する』とあるが、魅力がなければ発信できないのではな

西山形コミセン 地元の声が 反映された施設が完成

4月1日オープンを前にした、西山形コミュニティセンターを議会総務委員会が視察しました。冬の大雪で工事が遅れ、29日も市職員・業者が備品の搬入や配置などを行い、混み合っていました。

新コミセンは、工事面では柱・梁・筋かい・外壁杉張り部分に地元産木材を、集成化工したものも含め多く使用していること、避難所機能として、停電時においても最低限の電力確保が可能な太陽光発電装置及び蓄電池の設置、靴を履いたまま立ち寄ることの出来る「賑わい交流サロン」スペースの設置など、地元住民の意見も反映

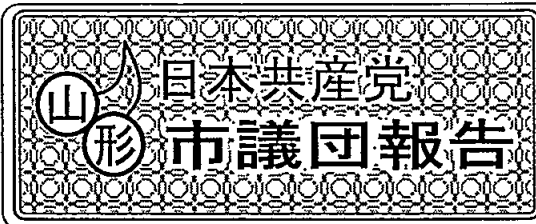


今野誠一市議

今後、東側に隣接する西山形小学校の新築と合わせて、西山形地区の地域振興の拠点として相互の機能が「歴史と賑わい」の地域づくりにつながることが期待されます。

山形市の「旧公民館」がコミュニティセンターとして改修されるのは、西山形コミセンが最後となり計画が終了します。

*裏面もあります



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9882
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (645) 2911
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 4月10日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

新年度予算 予算委員会

3月定例会

コロナ禍のもと市民を支える予算を



阿曾隆市議

阿曾市議 「新年度予算ではこうした生活困窮する市民への支援策が見えてこない。市民の家計をあたためる施策はどれだけあるのか」

佐藤市長 「さまざまな

新年度の予算委員会で阿曾隆市議は、長引くコロナ禍で生活が困難な市民が増えるなか、市としてどう市民生活を支えていくのか市長の考えを質しました。

雇用情勢が悪化していますが、パートやアルバイトでシフトが減らされたり、待機したりで、失業には至らなくとも収入が激減している。実質的失業者が増えています。これらは失業者にカウントされず、国などの支援策から漏れる人も多数いるとされ、その多くが女性だといわれています。

阿曾市議 「新年度予算ではこうした生活困窮する市民への支援策が見えてこない。市民の家計をあたためる施策はどれだけあるのか」

佐藤市長 「さまざまな

業種で全体的に厳しい状況になっている。困窮する市民が増えることも考えられるが既存の福祉制度を活用していただき、まずはワークシンの接種を急ぐことで経済の回復をはかることが雇用の回復につながる。生活支援は必要に応じて補正予算で対応していきたい」

阿曾市議 「県内の他の自治体では国保税の引き下げや給食費の無償化に踏み出す自治体が増えている。寒河江市は中学まで給食費無償化を決めた。市民がコロナ禍終息まで耐えられるよう、こうした政策にとり組む考えはないか」

市長 「それぞれの自治体の考えがある。検討していきたい」

阿曾市議 「市民の生活をしっかりと支えていくというメッセージがほしい。県が打ち出した0〜2歳児の保育料無償化についても積極的にとり組んでいただきたい」

山形市でもここ4〜5年の間にイノシシによる農地や農作物の被害が拡大し、深刻になっています。

令和2年度の捕獲頭数は約400頭で、新年度は600頭の捕獲を目標に予算増をはかると報告がありました。

阿曾市議は「イノシシの被害は田畑にとどまらず、河川の法面などを掘り返し、環境や

イノシシの被害が増加 対策強化を求める

山形市でもここ4〜5年の間にイノシシによる農地や農作物の被害が拡大し、深刻になっています。

令和2年度の捕獲頭数は約400頭で、新年度は600頭の捕獲を目標に予算増をはかると報告がありました。

阿曾市議は「イノシシの被害は田畑にとどまらず、河川の法面などを掘り返し、環境や

産業文教委員会

住宅を新築する際に山形市産材50%以上など、一定の条件の下で補助金を給付する事業が令和3年度拡充します。

市の森林産業活性化の効果に加え、価格の安い外国産材などを使用する大手ハウスメーカーやローコストメーカーなどとの厳しい価格競争にある地

阿曾市議は予算の拡大大ともに、「年度の上半期で予算がなくなってしまう状況では市民も業者も見通しが立てにくい。募集を年2回に分け、年間通じ

山形市産木材利用促進事業の拡充が実現 使いやすくなると地元業者も歓迎 阿曾市議が要望

元建築業者への支援が目的。阿曾市議はこれまで制度拡大を要望してきましたが、3年度から利用枠が広がるなど拡充が実現しました。

阿曾市議は「住宅着工件数が減っている中で、市産材は価格が高いというイメージがある。供給量を増やしてコストを下げ地場産業を支援していきたい」と答弁しました。

防災の観点からも甚大になってきている。個体数をへらすための対策強化が急がれる」と求めました。

当局からは「JA、地元住民、猟友会などが一体となって対策協議会をつくっている。農による捕獲にくわえワイヤーメッシュ柵による生息範囲の縮小などが効果が範囲を拡大していきたい」と

の答弁がありました。

ワイヤーメッシュ柵は2年度、高瀬地区で5・6キロメートルを設置。3年度も高瀬地区で3キロメートル、風間地区で5・6キロメートル設置の予定で、材料分を全額支給します。



防護柵のしいの

*裏面もあります

山形市議団報告

日本共産党

発行
日本共産党山形市議団
山形市小白川町4-13-15 電 (642) 4313
今野 誠一 船町161 (684) 9832
佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
阿曾 隆 柏倉917 (645) 2911
メール yamagatashigidan@gmail.com
Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
今回の相談会は、
5月8日(土)です。
事務所までお申し込み
ください。
・定例日 第2土曜日
緊急の場合はいつでも
ご連絡ください。



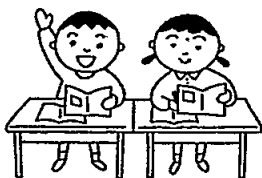
今冬は累積降雪量が298センチメートルとなり、豪雪対策本部が設置されました。転倒事故や除雪作業中のケガ、農業被害など多数の被害が生まれました。道路・歩道などの除雪は道路維持課の所管ですが、阿曾隆市議はとくに小中学校の通学路の除雪状況について教育委員会に質しました。

3月定例会

通学路の除雪状況を点検し安全の確保を 県道についても対応を求める

産業文教委員会

阿曾隆市議



阿曾隆市議 「今年
の通学路での事故
等はなかったか。
指定通学路の除雪
や安全対策はどう
なっているのか」
スポーツ保健課長
「児童のケガ等の
報告はなかった。
通学の除雪につい
ては道路維持課な
どで優先的に対応
しているが、今年
のように降雪が多
く、通学等に支障
がある場合は、学
校からスポーツ保
健課に連絡をいた
だき、道路維持課
と連携してそれぞ
れの道路管理者に
対応してもらって
いる」

阿曾隆市議 「県道
と県道の歩道につ
いてはどうか。8
中や南沼原小の通
学路に指定してい
る県の歩道で、除
雪されていない実
態がある」
スポーツ保健課長
「県道は所管では
ないので、通学路
優先でと依頼して
いる状況だ」
阿曾隆市議 「実際
には、県道と市道
は交差したり入り
組んだりしており、
場所によって通学
路の県道の歩道を
市が請け負うなど
の対応も含めて、
来年にむけ検討を
お願いしたい」

この冬に歩行中に
転倒して救急搬送さ
れた人は62人にのほ
り、通学路の除雪の
行き届かないところ
では、多くの市民や
保護者から心配の声
があがっていました。
県道に関わる除雪
の相談が複数あり、
阿曾市議は渡辺ゆり
子県議とともに県に
対応を陳情するなど
しました。



今野誠一市議

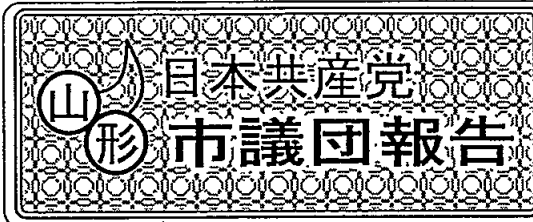
ワクチン接種対策室など新設 新年度 大幅な組織改正でスタート

令和3年度から市の
行政組織が改正され、
正式な名称が報告され
ました。
特に教育委員会から、
市民のスポーツ振興や
施設の整備と、文化施
設の整備が市長部局の
企画調整部に移行しま
した。(スポーツ振興
課へ新)にスポーツ施
設整備室、文化振興課
に文化施設整備室が新
設)。あかねヶ丘陸上
競技場改修や新市民会
館整備を担当します。
これにより教育委員会
では、児童・生徒の保
健体育に関する業務
と、学校施設整備室
(名称変更)に変更さ
れます。

また、連携中枢都市
圏事業での広域炊飯施
設整備事業の補助執行
として、広域炊飯施設
建設室が管理課の組織
となります。企画調整
課内に交通政策室を新
設し、山形市地域公共
交通計画(令和三、七
年度)を推進します。
健康・福祉部門では、
健康医療部保健総務課
に新型コロナウィルス
ワクチン接種対策室を、
福祉推進部生活福祉課
に生活支援室が新設さ
れます。済生館には感
染対策室の新設、商工
観光部雇用創出課にY
biz推進室が新設さ
れます。
このように課内の
「室」が七室新設され、
新事業などの展開に対
応するとしています。が、
限られた職員の中で、
また中核市への移行の
中で県からの派遣職員
が今年度限りとなる中
コロナ対策、市民生活
の安全に多くの課題が
あり、取り組みを注視
していききたいと思いま
す。

*裏面もあります

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症・水害でお困りのことなど、お寄せ下さい。



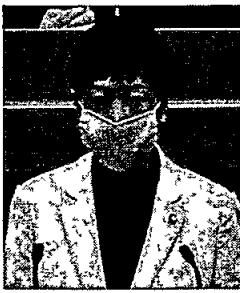
発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (645) 2911
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 5月8日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

30人学級・消費税引き下げ求める 切実な声に背を向ける

3月定例会閉会

請願3件を否決



あき子市議は意見書の電子投票の前に討論に立ち、長期間の休校やマスクをして生活をし、保護者の収入にも変化があるなど、子ど

3月議会の最終日23日、新年度予算、条例、請願に対する票決がありました。日本共産党市議団は介護保険料の引き上げや、福祉施設の人員・設備基準の引き下げに反対しましたが、反対少数で全議案が可決されました。また、党市議団は、請願のすべてに賛成し討論にたちました。請願4件のうち、3件が否決されました。

否決されたのは、継続となっていた「『再審法』の改正を求める」意見書の採択、提出を求める「国民救援会提出の請願、「安全・安心でゆきとどいた教育実現につながる30人学級の実現を求める」少人数学級を進める県民の会提出の請願、「消費税5%への引き下げを求める」山形民主商工会提出の

ひとりひとりに「応答」する教育を

あき子市議は意見書もたちのストレスについて述べ、「40年ぶりに学級規模を引き下げることになったが、それほど長年の課題であり続けてきた」と日本の学級規模について、OECD加盟国の学級人数平均が中学校でも22・9人であることを紹介し、「だからこそ山形県では強い県民の声と運動でさんさん

請願の3件で、阿曾隆市議と佐藤あき子市議が採択を求めて賛成討論を行いました。2件は可否同数となり、議長採決で不採択となりました。

子どもたちのための30人学級を求める声や、コロナ禍にあえぐ市民の消費税引き下げを求める声に背を向ける態度であり、1人も賛成せず、退席もしなかった与党議員の態度は不思議というほかありません。

医労連提出の請願「安全・安心の医療・介護の実現と国民の命と健康を守るための意見書の提出を求める」、市民から提出された陳情「国立病院の機能強化を求める意見書の提出について」は全会一致で採択されました。



ランが実現し、今また署名が広がっている。児童・生徒の自殺が増えてしまったのは、子どもの現実に向き合わない大人社会のせいであり、ひとりひとりに『応答』する教育をいまこそ実現するために、意見書の採択に賛同してほしい」としめくりました。

**現行再審法は人権侵害
消費税引き下げは給付と同等**

阿曾隆市議は、国民救援会提出の「再審法改正を求める請願」、民主商工会の「消費税率を5%以下に引き下げる請願」の2本について、請願を採択するよう求め壇上にたちました。

再審法の改正を求める請願は昨年来、総務委員会で継続審査となっていたもの。「無実の人が間違った裁判で有罪になった場合、いまの再審法の規定では、再審裁判へのハードルがあまりにも高すぎ、無罪判決まで数十年も要したり、開始されないまま元被告が死亡したりしている実態は、国家による最大の人権侵害である」「検察の全面証拠開示の義務化、再審開始への異議申し立ての禁止を求める請願は妥当であり採択すべき」と訴えました。

消費税引き下げについては、「内需を支えることと同時に、中小企業と国民負担を具体的に軽減する消費税減税は、新型コロナ対策としての給付と同等の効果が低い人ほど恩恵が及ぶ非常に経済効果の高いもの」と訴えました。

再審法改正を求める請願は採決の結果、議員の賛否同数のため斎藤武弘議長が権限で否決。消費税引き下げ請願は自公と一部議員の反対多数で否決されました。

*裏面もあります

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症・水害でお困りのことなど、お寄せ下さい。

山形市議団報告

発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 電話 (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (645) 2911
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 5月8日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。



今野誠一市議

などを発表しました。
 PCR検査の実施に
 ついては、対象として
 市の中心市街地で営業
 している飲食業店舗業

連日二桁台の新規感
 染者が出ている中で県
 と山形市は、「緊急事
 態宣言」の4月25日ま
 での期間延長を発表し
 ました。同時に連携し
 て早期発見と感染拡大
 防止対策として
 (1) 中心市街地にお
 いて飲食店従業員への
 集中的なPCR検査
 (2) 高齢者施設(通
 所系・訪問系)におい
 て施設職員への幅広い
 検査の実施
 (3) 山形市保健所へ
 の緊急応援などの体制
 強化による感染の封じ
 込め

員(約2千人・希望者)
 と高齢者施設の職員
 (約3千人・入所系は
 ワクチン接種が始まる
 ため対象外)となつて
 おり、14日より通知・
 申し込みを開始するこ
 ととしています。党市
 議団が3月19日に市長
 に要望書を提出してい
 た内容が、感染拡大が
 続く中ようやく実行に
 移されたことになりま
 す。

緊急事態宣言 期間延長 市街地での集中的検査が実現

「最大の支援は、コロ
 ナの感染拡大を早く止
 めること。それが様々
 な業種にも市民にとつ
 ても大きな支援の力に
 なる。市長も共同記者

この発表が行われた
 4月9日、市議会臨時
 会本会議で市長の提案
 説明に対する質疑で今
 野誠一市議は、提案さ
 れた緊急事態宣言に基
 づく緊急対策への県・
 市の協力金・支援金が
 一刻も早く執行される
 よう求めることもに、

会見で言っているクラ
 スターが出てきている高
 齢者施設に絞るなど
 の具体的な手立てと、
 市民の意識を高めるこ
 とが重要。市民により
 一層の感染予防の徹底
 をお願いしている。そ
 ういう事では、一刻も
 早い実行と広報やまが
 たでの市長のメッセー
 ジ、行政のメッセー
 ジを発するべきだ」とし
 て市長の考えを質しま
 した。

市長は、「共同記者
 会見で述べたような具
 体的な手立ての判断は、
 最終的にはこれからで、
 決定についてはいま申
 し上げられない。広報
 については、あらゆる
 手段を使っていきたい。
 今は、E484系の変
 異株のデータなどの中
 身についても市民の皆
 様に伝え、何とかこの
 山を抑えていきたいと
 考えている」との答弁
 がありました。



阿曾隆市議

国の今年度予算では
 教室で教職員や生徒の
 タブレット操作を補助
 したり、授業について
 助言する「ICT支援
 員」を市独自に4人増

ひとり1台のタブレッ
 トパソコン(3月産文分科会
 行き届いた学びのためにICT支援員は増員を

国がすすめるGIGA
 Aスクール構想に基づ
 いて、山形市も児童生
 徒一人に一台のタブレッ
 ト端末を支給し、ICT
 教育(情報通信技術)
 の推進をはかっていま
 す。

ひとり1台のタブレッ トパソコン(3月産文分科会 行き届いた学びのためにICT支援員は増員を

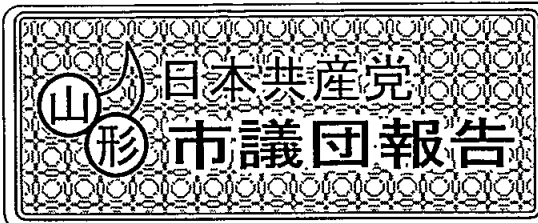
か検討していく」と答
 弁しました。
 また大人数がいっせ
 いにタブレットパソコ
 ンを使って授業するこ
 とによって、電磁波の

学校教育課長は「一
 校に1人が理想だが予
 算上難しい。ポランティ
 アなどが活用できない
 が検討していく」と答
 弁しました。
 また大人数がいっせ
 いにタブレットパソコ
 ンを使って授業するこ
 とによって、電磁波の

阿曾隆市議 「子ども
 や保護者、教職員か
 ら電磁波過敏症によ
 るストレスや健康被
 害が訴えられた場合
 どう対応するのか」

阿曾隆市議 「電磁
 波の影響は想定して
 いないが、視力低下
 については懸念があ
 るため長時間使用に
 ついて注意を呼びか
 けたり、ブルーライ
 トカットフィルムを
 貼るなどしている」

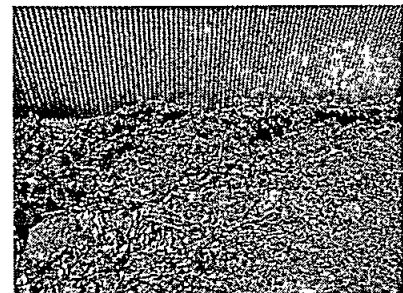
阿曾隆市議 「現場ま
 かせの対応では混乱
 をつみかねない。対
 応策を検討してきち
 んと学校に示す必要
 がある」



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15' Ⅱ (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (645) 2911
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
5月8日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

有害鳥獣被害対策 生活を脅かす被害への対策を



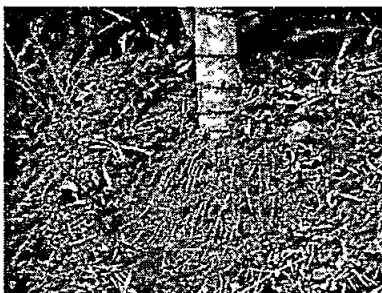
物置小屋の基礎部分の掘り返し

「山形市議団報告」の回答で「被害への対策を具体的に始める」との回答で

被害への対策を具体的に始める」との回答で

今野誠一市議

北上するイノシシの農業関係への被害が急増する一方です。対策が追いつかない中、耕作放棄地が拡大し、生活の安全を脅かす被害も出ています。山地区の相談を受け、今野誠一市議は、その実態を視察しました。



孟宗竹の根元の掘り返し

被害への対策を具体的に始める」との回答で

被害への対策を具体的に始める」との回答で

困りごと何でもご相談ください
無料法律相談会
 毎月原則第2土曜日に開催。日本共産党山形市議と弁護士が応じます。お気軽にご相談ください。
次回相談日：5月 8日(土)
6月12日(土)・7月10日(土)
時間：午前10時から
会場：日本共産党村山地区委員会 事務所2階
 (山形市小白川町4-13-15)
電話：642-4313
 ※ お急ぎで相談日が待てない場合、お気軽に上記電話番号へご連絡ください。

コロナ対策臨時議会・議会選挙について

4月9日にコロナ対策の臨時議会がありました。5月7日にも例年に行われなかった臨時議会が行われま。コロナ禍でのくらしの実態や要望など、市議団へお寄せください。
 また、2年ごとの議長選挙をおこなう臨時議会が5月20日に予定されており、議会内の役職などが変わります。広報公聴委員会の設置や保育室など、議会運営にも変化があります。与野党1議席差の中、党市議団は市民要求の実現と、議会の民主的な運営のために力を尽くします。

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症・水害でお困りのことなど、お寄せ下さい。

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 5

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和3年5月25日				
調査旅費	<input type="checkbox"/>						
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額	¥ 4 0 7 0 0				
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>						
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	山新販売(株)元木営業所				
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>						
人件費	<input type="checkbox"/>						
事務所費	<input type="checkbox"/>						
通信・交通費	<input type="checkbox"/>						

支出内容

山形新聞購読料 2021年5月～2022年3月分

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領 収 書

No. 040838

3年5月25日

佐藤 亜希子様

山新販売株式会社

〒990-0047 山形市元木一丁目10番12号
山形新聞ビルタワー
TEL(023)642-1342 FAX(023)625-7966



受取人印



収入印紙

										円
			4	0	7	0	0			

(うち消費税 円)
上記の金額を領収致しました。

元木営業所
山形市元木一丁目10-45
TEL(023)642-1342 FAX(023)625-7966

品名	数量	単価	金額	受取金額
山形新聞	1/1	3700	20700	
令和3年5月～令和4年3月分				
軽減税率8%対象品目				
合計				¥40700

(金額の訂正及び社印並びに受取人印なきものは無効です。)

〈区分〉 ①.現金 ②.小切手 ③.振込



政務活動費支出報告書

支出番号NO. 6

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和3年5月31日							
調査旅費	<input type="checkbox"/>									
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額				¥	4	3	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>									
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	日本共産党村山地区委員会							
資料購入費	<input type="checkbox"/>									
人件費	<input type="checkbox"/>									
事務所費	<input type="checkbox"/>									
通信・交通費	<input type="checkbox"/>									
支出内容 市議団報告印刷・折り込み・作成料 2021年5月分 12900円の3分の1 資料別添 領収書の原本は今野誠一議員が保管										

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 12,900 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2021/5/23	市議団報告 5/23日号 片面	1,650	6	3,000		12,900
	以下余白					
	合計					12,900

2021年 5月 31日

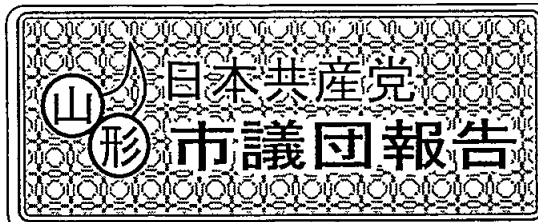
上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103





発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 Ⅱ (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (645) 2911
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 6月12日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

5月臨時市議会

**国による検査の拡大を
 市は独自検査を実施**

県と市の緊急事態宣言が発出される中で、3月以降中心市街地の飲食店や、高齢者施設でのクラスター発生が相次いだことから、さらなる感染拡大を防止するためPCR検査の体制を拡充しました。その実施に係る経費についての予算措置が、補正予算として提出されました。

- ①従来の医療機関関係や保健所体制での検査の強化を図るための予算の増額
- ②妊婦の県外からの里帰り出産で検査を希望する方と分娩前の検査
- ③飲食店の従業員
- ④高齢者施設従事者



今野誠一市議

変異株のウィルス感染拡大が懸念される中、検査の抜本的拡充が求められています。国の姿勢は方向性はあっても「量」が違います。人口比のPCR検査が世界145位という事実は感染の封じ込めという願いには遠く及びません。今なお緊急事態宣言のさらなる延期が続く都市部の影響が地方にも及び、ことを阻止するためにも、国による検査の充実が求められます。

臨時議会予算委員会で、申し込みが×切られた飲食店従業員の検査では対象者3545人のうち1285人の申し込み(約36%)があり、5月6日現在で1001人検査済みで陽性者1名であるとの報告がありました。



霜害で枯死した新芽と葉



栽培農家の中川さん(左)と阿曾市議(右)

6月定例会の請願締切は、6月7日(月)

果樹の凍霜害が深刻

キウイの被害実態を視察

4月10、11日にかけての低温で、霜害による被害が深刻です。県内全般にサクランボ、リンゴ、柿、ブドウなど果樹を中心に今年の収穫に大きな影響がでる見通しです。

18日、今野誠一・阿曾隆両市議は、凍霜害にあつた西山形地区のキウイ畑を訪れ、被害の実態を視察しました。このキウイ畑は今年の大雪で倒壊したのを復旧したばかり。立て続きの被害となりまして、新しく出た芽や葉が至る所で霜害により茶色く枯死しています。

栽培農家の中川さんは「こんな霜害は30年以上前に一度あつたとき、上から一度あつたとき、これから被害木がどうなるのかまだ良く分からない」と話します。

同地区では「サクランボは全滅状態。ハウスの雨よけビニールをかけるまでもないほどの被害だ」との農家の声も出ています。

山形地方農民連も被害実態の把握に努めており、全県的な被害実態をもとに今後、県や市町村にも対策を求めていくとしています。市議団も連携して取り組んでいきます。

6月定例会日程

- 6月
- 17日 (木) 本会議・開会☆
- 22日 (火) 本会議
・一般質問☆
- 23日 (水) 本会議
・一般質問☆
- 24日 (木) 予算委員会☆
- 25日 (金) 予算分科会
- 28日 (月) 常任委員会
- 30日 (水) 予算委員会☆
全員協議会☆
- 7月
- 2日 (金) 本会議・閉会☆

※☆印はインターネット中継あり

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 7

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和3年6月30日								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額				¥	1	2	9	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	日本共産党村山地区委員会								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容 市議団報告印刷・折り込み・作成料 2021年6月分 38700円の3分の1 資料別添 領収書の原本は今野誠一議員が保管											

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 38,700 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2021/6/6	市議団報告 6/6日号 片面	1,650	6	3,000		12,900
2021/6/13	市議団報告 6/13日号 片面	1,650	6	3,000		12,900
2021/6/27	市議団報告 6/27日号 片面	1,650	6	3,000		12,900
	以下余白					
	合計					¥38,700

2021年 6月 30日

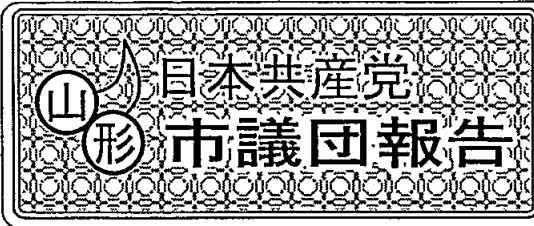
上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103





発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (645) 2911
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 6月12日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

臨時議会開催

党議員役職決まる

5月20日に臨時議会が行われ、常任委員会の構成や役職が決まりました。

今野誠一市議団長



厚生常任委員、議会図書室委員、広域環境事務組合議会議員

佐藤亜希子



産業文教常任委員、議会運営委員、議会改革検討委員、青少年問題協議会委員

阿曾隆



総務常任委員、広報広聴委員会委員長、国保運営協議会委員、環境審議会委員

市社協資金運用問題 再発防止への具体策を示せ 厚生委員会



今野誠一市議


報告事項で「山形市社会福祉協議会の資金運用における損失について」の説明がありました。すでに新聞などによる報道でもありましたが、平成19年の社会福祉法人の財務基盤強化を目的とした資金運用の規制緩和策によって、平成22年から収益性の高い一般企業の社債による運用を開始し、平成29年にホテル運営のユニソホールディングスの社債を約一億円で購入しました。しかしユニソは、令和2年上場廃止や信用格付等級や市場価格(時価)が基準を下回り、急落したため、令和3年3月これ以上の損失拡大を避けるため売却処分し、約七千四百万円の損失が発生したものです。この間国債を含めた運用収益が約五千四百万円あったというものの、介護保険事業で得た余剰金や賛助会員からの寄付など貴重な財源からの損失は大きな問題です。損失の理由として組織自体の資金運用における認識不足、内部統制の不足、証券会社への依存性、証券会社からの指摘の放置など、総体的におこたともいえる経過です。山形市の監査委員の監査は市からの出資がないため、財政部分に関しては対象外となっており、指導監査課の一般指導が行われたのみとなっていました。

今野誠一市議は「福祉事業の財源にリスクの高い運用を奨めた国の方針がそもそも問題であり、損失の理由も当然ともいえる内容であり全く残念な結果。起こってしまったことだと言いつもりはないが、原因の検証をして挙げた問題点を具体的にどう組織として改善

6月定例会の請願締切は、6月7日(月)

6月定例会

6月17日開会
7月2日閉会



阿曾隆市議が一般質問

6月22日(火)または23日(水)

詳しい日程は、後日決まります。お問い合わせください。

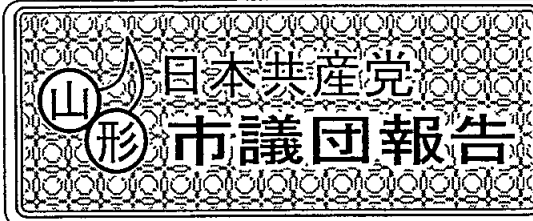
していくのが重要。副市長が会長を務めたこともある公共性の高い組織。会員・賛助会員への説明。意見の聴取も大切であるし、議会にも改善・再発防止に向けた内容を文章で示してほしい」と要望しました。当局より、「協議会に可能かどうか検討してもらおう」との答弁がありました。

また、部長は、「理事会在が充分な役割を果たしていきなかつたとの

反省もあり、活発な議論が可能になるよう人数を削減など改革に着手している」と説明しました。

市民の関心の高い福祉事業を担う協議会の今回の事件に、不満や不安を訴える声も多く、議会としても、党市議団としても、山形市の対応のあり方や国に対しては社会保障の財源のあり方に大いに声を

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 電 (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (645) 2911
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 7月10日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

新しい議会構成が成立

議長・副議長選挙

5月20日の臨時議会
 で正副議長選挙が行わ
 れ、以下の結果となり
 ました。

日本共産党市議団は、
 野党系候補となった川
 口議員、渋江議員に票
 を投じました。

■議長

鈴木善太郎議員
 17票
 新翔会(自民系)

■副議長

須貝太郎議員
 17票
 新翔会(自民系)

川口充律議員
 13票
 市民連合

斉藤栄治議員
 3票
 令政会

須貝太郎議員
 17票
 新翔会(自民系)

渋江朋博議員
 13票
 緑政会

高橋公夫議員
 3票
 令政会

また、日本共産党市
 議団は5月28日、新正
 副議長に対し、議員の
 発言権の確保に努める
 ことなど3項目につい
 て申し入れを行いました。
 今後機会をとら
 えて公正で活発な議会
 運営を求めていきます。

消費税5%に減税！インボイス中止へ

消費税込廃止山形県各界連が学習会
 市議団も参加

2023年に導入予
 定のインボイス制度に
 反対し、消費税の5%
 減税を求める学習会が
 5日開かれ、市議団も
 参加しました。講師は
 大門みきし参議院議員。
 主催は消費税廃止山形
 県各界連絡会。

められ廃業の危機にさ
 らされます。

大門氏は、

コロナ禍の
 元で消費税
 の減税は世
 界の流れに
 なっている
 ことを紹介
 し、今求め
 られる経済
 対策は格差
 社会や不公
 平税制をあ
 らためるこ
 とだと強調

これまで免税業者だっ
 た年間売り上げ100
 0万円以下の業者が、
 商取引から排除される
 可能性がります。課
 税業者になることが求



パネルに示し熟弁する大門みきし参議院議員。

充電電池類の正しい廃棄に協力を

製造元の自主回収も課題

広域環境事務組合の
 7月定例会に向けた議
 員協議会が開かれ、今
 野誠一市議が出席しま
 した。その他事項の中
 で「立谷川リサイクル
 センター発煙・発火件
 数」の報告がありまし
 た。

起因からリチウムイオ
 ン電池などの充電電池が
 原因の大半になってお
 り、事故による運転停
 止などを避けるため手
 作業の分別(雑貨・小
 型廃家電類)に大きな
 負担がかかる状態になっ
 ているとのことでした。

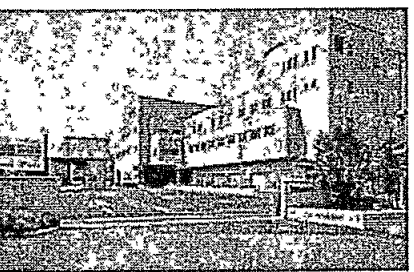
山形市では、月1回
 透明な袋で指定された
 日に電池類と一緒に出
 すことになっています。
 充電電池が取り出せない
 電子タバコ・電気シェー
 バー・電動歯ブラシな
 ども透明な袋で出すよ
 う周知に努めています
 が、市民への浸透が不
 足している状況です。
 センターでは、なお一
 層協力を呼びかけると
 同時に、製造元の自主
 回収への道も検討して
 いきたいとしています。

かつてのスプレー缶



今野誠一市議

6月4日の臨時会で
 は、議長(折原正信議
 員(山形市))、副議長
 (棚井裕一議員(上山



立谷川リサイクルセンター
 (山形広域環境事務組合
 ホームページより)

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。

山形市議団報告

日本共産党

発行

日本共産党山形市議団

山形市小白川町4-13-15 電話 (642) 4313

今野 誠一 船町1-6-1 (684) 9832

佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640

阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769

メール yamagatashigidan@gmail.com

Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談

次回の相談会は、
7月10日(土)です。
事務所までお申し込み
ください。

・定例日 第2土曜日
緊急の場合はいつでも
ご連絡ください。

感染症対策とワクチン接種で コロナの収束を

6月定例会開会 (6月17日から7月2日)

6月定例会は、17日開会し、一般会計補正予算と6件の事件決議、16件の条例が提案され4件の専決処分が報告されました。

一般会計補正予算は、国が6月まで延長した雇用調整助成金の申請手続きに要する費用の支援など、コロナ感染拡大防止の為の予算措置で地方創生臨時交付金などが財源となつています。保育所や放課後児童クラブ、障がい福祉サービスの衛生用品の購入や事業継続の支援、業務負担軽減のためのIT化推進など約2億2500万円の予算です。

また、今回は国の補正予算の採択内示率が高く、7億9000万円余りの国の補助金を財源とし、放課後児童クラブ(南山形小)の整備や公園施設の長寿命化、街路事業など街づくりの事業が目立っています。

また、事件決議では、緊急搬送車や高規格救急自動車の購入、長年要望されてきた排水ポンプ車の購入についてなどの案件があり、条例では、押印廃止などの見直しに伴い印鑑条例の一部改正や、障がい者福祉サービス、障がい者支援施設対応の作成・保存を書面のみから承諾の上、電磁的記録方法(データ)によることも可能とする改正が国との関係で提案されています。

23日には、ワクチン接種に関する補正予算が追加上程されたほか、ホストタウンの予算が取り消しとなりました。

請願は、山形地方農民連から「コメの需給改善と米価下落対策を求める」請願が提出され、阿曾隆市議が紹介議員となっています。

6月定例会 阿曾隆市議が一般質問 (主な質問内容)



6月22日、阿曾隆市議が日本共産党山形市議団を代表して、一般質問を行いました。

- ▼ヤングケアラーについて
 - ・実態把握について
 - ・ヤングケアラー専用の相談窓口の設置について
 - ▼高齢者の聞こえの支援について
 - ・聴力検査で難聴の早期発見を
 - ・補聴器普及の取り組みについて
 - ・ヒアリンググループの活用について
 - ▼農業振興について
 - ・「家族農業の10年」と農業振興基本計画の見直しについて
 - ・安全、安心の市産米生産について
 - ・今年の凍霜害による被害への対応について
 - ▼市の障がい者雇用について
 - ・雇用率の向上について
 - ・職員採用試験における合理的配慮について
- *ヤングケアラーとは、通常の家事手伝いより過大な介護や家事、家族の世話を担い、年齢や成長に見合わない重い負担や責任を負っていることを指しています。

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 8

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和3年7月13日							
調査旅費	<input type="checkbox"/>									
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額				¥	3	6	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>									
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	有限会社 イタガキ新聞販売							
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>									
人件費	<input type="checkbox"/>									
事務所費	<input type="checkbox"/>									
通信・交通費	<input type="checkbox"/>									

支出内容

朝日新聞値上げの差額代(2021年7月～2022年3月分)

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領 収 証

No. 66

佐藤亜希子様

3年7月13日

★ ¥ 3,600

但朝日新聞値上げの為の差額代(R3.7月～R4.3月分)

上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

〒990-0041
山形市緑町二丁目14番5号
アサ山形北部
有限会社 イタガキ新聞販売
代表取締役 板垣富志喜
TEL023-623-0785・FAX623-0788

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 9

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和3年7月30日								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額				¥	1	8	1	2	6
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	日本共産党村山地区委員会								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容											

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 54,380 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2021/7/4	市議団報告 7/4日号 両面	1,630	7	3,000		14,410
2021/7/11	市議団報告 7/11日号 片面	1,630	6	3,000		12,780
2021/7/18	市議団報告 7/18日号 両面	1,630	7	3,000		14,410
2021/7/25	市議団報告 7/25日号 片面	1,630	6	3,000		12,780
	合計					54,380

2021年 7月 30日

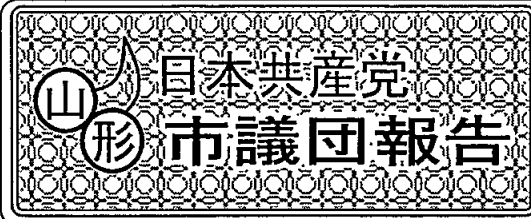
上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103





発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
 7月10日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

環境と健康にやさしい農業を

6月定例会

阿曾隆市議が一般質問 (その1)



**安全・安心の
市産米を**

稲作におけるカメムシの食害を防ぐためにネオニコチノイド系殺虫剤農薬が広く使われていますが、ミツバチの大量死や鳥類やヒトへの悪影響を指摘する研究も相次いでいます。欧米諸国や韓国などで使用を禁止する動きが広がっています。

阿曾市議は環境にやさしく、より安全な市産米をめざし、ネオニコ系農薬に頼らない農業を目指すべきだと主張。カメムシ被害米を精米の過程で除去する色彩選別機を購入する農家への補助制度を創設するよう求めました。

厚生予算分科会

高齢者のワクチン接種をすみやかに



今野誠一市議

高齢者のワクチン接種を進めるための大規模集団接種での経費増と、国が年齢対象を12歳以上としたことから、想定接種率を当初の75%から90%へと引き上げ、接種者増を見込んだことによる費用増額が計上されています。会場となるビッグウイングの設置・運営、コミセンでの予約のサポート、シャトルバスの運行などが全額、国からの財源です。

今野誠一市議は「接種の推進を図る取り組みが次々と変化の中で、予約のあり方が多様化し、キャンセルの発生など、民間医療機関では業務負担が大きくなっているのではないかと懸念しています。予約システムを集中して、効率の良い接種につなげるべきではないか」と質しました。

当局からは「市の予約

システムを活用しているのは市内151の医療機関のうち118であり、これから未利用の医療機関にも参加を促進する。ワクチン供給が滞り、先が不透明になってきている中、効率の良い接種が進行できる様一元化に向け検討していきたい」との答弁がありました。

市は現在65歳未満の新規の一回目予約受付を停止していますが、65歳以上の方についてはコールセンターで引き続き個別対応をしています。

今後は集団接種においてモデルナ社ワクチン使用のための調整、医師等の協力・日程等の調整を進めるとしています。

現在、国からのファイザー社ワクチンの供給が7月に入ってから予定分に不足が生じるとみられるため、個別接種については能力を縮小します。64歳以下については大規模集団接種で、医療従事者など優先的な接種対象者を広げ、対応していきます。詳細については対象者あての個別通知等で

周知していくとされています。

報告では、65歳以上の高齢者は、6月25日現在、接種回数は102、357回のうち1回目が78、130回(69%)であり、ビッグウイング会場では23、088回となっています。

接種を希望する65歳以上の高齢者の方で、6月24日までに接種予約ができなかった方は、コールセンター(0120-567-328)までご相談ください。

*裏面もあります

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。

山形市議団報告

日本共産党

発行

日本共産党山形市議団

山形市小白川町4-13-15 田 (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769

メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 7月10日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

さくらんぼなどの凍霜害被害へ支援策求める

6月定例会

阿曾隆市議が一般質問 (その1)



阿曾隆市議

佐藤市長「農業には凍霜害など気象災害における保険制度がある。収入保険や果樹共済等セーフティネットへの加入促進を強化する」

果樹共済・収入保険加入への支援策を求める

これに対し阿曾市議は「収入保険加入はほんの数%にすぎない。その理由は掛け捨ての保険料の負担感や、そもそも農業者の2割程度しかいない青色申告者だけを対象にしているなど、改善点が大い。加入促進というなら保険料などへの補助が必要。また青色申告者限定を改めるよう国へも意見を言っしてほしい」と

求めました。新潟県や福島県、岩手の遠野市などで加入への補助事業をおこなっている指摘しました。また保険は保険として、所得補償や価格補償をしっかり位置づけることで農家経営の安定と新規参入を促す仕組みづくりが重要だと訴えました。

営農持続化給付金の支給を提案

4月に発生した凍霜害でさくらんぼをはじめとする果樹や農作物に大きな被害がでています。阿曾隆市議は、農業者の高齢化に加えて、近年では自然災害が頻発し激甚化しているなかで、農業生産の意欲の低下に歯止めをかけ、地域農業をまもっていくための支援策が必要だとして、県が打ち出した支援策への上乘せや「営農持続化給付金」の支給などを提案し

ました。昨年7月の大雨による大きな被害があり、またこの冬は大雪による果樹の倒壊や枝おれなどがありました。さらに今年度の凍霜害は、被害にあつた農家が「こんな被害はじめて」と語るように近年にない被害状況です。収入が見込めなくとも、ハウスのビニールかけや消毒などはやらなければならず、営農の意欲が奪われていきます。

「コロナ禍で収入、売上げが激減した飲食店や中小売店などに支援金がありました。これを応用した「営農持続化支援金」の創設を求めました。佐藤市長は、被害が深刻との認識を示したものの「市の独自支援は実態を把握し農業者の意見を聞きながら有効な支援を検討する。営農持続化給付金創設は困難」などと答えました。

小規模家族農業を重視した政策を求める

「コロナ禍のもとで昨年、ロシア・インドなど小麦やコムを輸出している主要国20カ国以上がコム、麦の輸出制限禁止措置をとりました。日本の食糧自給率はわずか38%で先進諸国で最低。6割以上が外国頼みという日本の食糧供給の危うさが、改めて浮き彫りになりました。阿曾市議は、日本の農政が市場開放と輸出重視、大規模化と企業参入をすすめてきた結果、農業と農村は危機的な状況にあると指摘。食料の外国依存をやめ、効率至上主義でなく9割を占める小規模家族経営がなりたつ農業、低農薬で環境と健康にやさしい持続可能な農業と農山村をめざすべきだと訴えました。そのうえで国連が提唱した「家族農業10年」や「SDGsの推進」、「環境にやさしい農業」を市の農業基本計画の見直しに取り入れ、具体化するよう市長の考えを質しました。

佐藤市長は「家族労働による小規模農家の重要性が強く求められていることを認識しており、小規模農家への農業用機械導入や農地借り入れへの支援とともに、中山間地農業への市単独の補助制度を新に実施していく」と答弁しました。

*裏面もあります

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。

山形市議団報告

日本共産党

発行

日本共産党山形市議団

山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769

メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談

今回の相談会は、
 8月7日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

介護や家事に追われる未成年＝ヤングケアラー

実態を把握し支援の体制をワンストップ相談窓口設置を求める

6月定例会

阿曾隆市議が一般質問(その2)



阿曾隆市議

阿曾隆市議は、「だれにも相談できずに介護や家事に追われ、学校の勉強や進路にも影響している。山形市でもできるだけ早く実態を把握し支援の体制を

さらに注視した実態の把握を

通常の家事手伝いより過大な介護や家事、家族の世話を担い、年齢や成長に見合わない重い負担や責任を負っている子ども「ヤングケアラー」の存在が注目されています。国も全国的な抽出調査を行い、その結果中学校で17人に1人の割合、つまりクラスに2人くらいのヤングケアラーがいることがわかり、対策が検討されています。

阿曾隆市議は、介護保険制度にせよ、障がい福祉にせよ、対象はその人本人だけでなく、こうした福祉制度のほごまに在る子ども

ケアの相手は高齢の祖父母や障害を持った家族が多数をしめしました。核家族化やひとり親世帯の増加、また長時間労働、非正規労働が常態化している日本社会のひずみを表しています。

ケアの相手は高齢の祖父母や障害を持った家族が多数をしめしました。

通常の家事手伝いより過大な介護や家事、家族の世話を担い、年齢や成長に見合わない重い負担や責任を負っている子ども「ヤングケアラー」の存在が注目されています。国も全国的な抽出調査を行い、その結果中学校で17人に1人の割合、つまりクラスに2人くらいのヤングケアラーがいることがわかり、対策が検討されています。

阿曾市議は、支援課を創設し社会福祉士などのスタッフをそろえて、ヤングケアラーの相談支援や、学校や福祉現場での研修、広く情報を呼びかけるチラシ

阿曾市議は、「国の調査結果の割合を当てはめれば、市内の中学校に351人のケアラーがいる可能性があり、8人は少なすぎる」と指摘し、さらに注視を呼びかけました。

市長は専用窓口設置しない考え

阿曾市議は「国の調査結果の割合を当てはめれば、市内の中学校に351人のケアラーがいる可能性があり、8人は少なすぎる」と指摘し、さらに注視を呼びかけました。

阿曾市議は、「実態把握し今後の対策を考える」とのべるにとどまりませんでした。

阿曾市議は、「実態把握し今後の対策を考える」とのべるにとどまりませんでした。

誰にも相談できず

阿曾市議は、「実態把握し今後の対策を考える」とのべるにとどまりませんでした。

阿曾市議は、「実態把握し今後の対策を考える」とのべるにとどまりませんでした。

阿曾市議は、「実態把握し今後の対策を考える」とのべるにとどまりませんでした。

阿曾市議は、「実態把握し今後の対策を考える」とのべるにとどまりませんでした。

阿曾市議は、「実態把握し今後の対策を考える」とのべるにとどまりませんでした。

6月定例会閉会

6月定例会は7月2日、全議案を可決して閉会しました。党市議団が紹介議員となつている請願「新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の改善を求める」一件は、継続審査となりました。

最終日、二人目の副市長となる井上貴至氏の選任が行われました。

また、阿曾隆議員が議員勤続十年の表彰を受けました。

井上貴至副市長の略歴
 大阪出身 35歳
 平成20年に総務省に入り、地域創生などの業務に携わり、平成27年から2年間、鹿児島長島町で副町長を務めた。

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。

山形市議団報告

日本共産党

発行

日本共産党山形市議団

山形市小白川町4-13-15 電話 (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769

メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談

次回の相談会は、
 8月7日(土)です。
 事務局までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

高齢者の難聴に補聴器購入補助を

6月定例会

阿曾隆市議が一般質問(その3)



阿曾隆市議

高齢者の難聴はゆくりと進行するため本人も気づきにくいという特徴があります。本人に自覚がないことから受診に結びつきにくく、聴力検査で聴力を数値化し自覚を促すことで、早期発見、早

65歳以上の健診項目に聴力検査を

高齢化社会において、高齢者がいきいきと自分らしく生活するため難聴への支援は大きな課題です。

加齢性の難聴を放置すれば認知症のリスクにもなります。

阿曾隆市議は昨年引き続き、高齢者の聞こえを支援することが重要であると3点について質問しました。

補聴器購入に助成制度を

山形市の補聴器購入補助制度は、障害者手帳の交付対象となる重度・高度難聴者に対してのみで、加齢によって進行する中度・軽度難聴者にはありません。補聴器が普及しない要因のひとつがその値段の高さ。年金暮らしの高齢者にはなかなか手が出ません。補聴器購入に補助制度のある欧米諸国では日本の倍以上の補聴器装着率です。

この間の運動により、補聴器購入に助成制度を設ける自治体が増えています。

聞こえのバリアフリーを

難聴の方が補聴器を装着していても、騒がしい屋外や、人が集まる場所などでは音声を正確に聞くことが難しいといわれます。

このような状況で聞こえのサポートに有効なのが「ヒアリングループ」ですが、その存在は市民にほとんど知られていません。

また、足立区では専門家による「聞こえ相談」を週4回開いており、難聴の相談や補聴器体験などの事業を無料でやっているほか、両耳聴力40以上70デシベル未満の中等度難聴に2万5000円の助成を求めています。

ヒアリングループは

大型施設での「設置型」、小規模な説明会や講演などで活用できる「携帯型」、少人数の会議で必要な人がそれぞれ受信機もつかえる「小型システム」、カウンター越しの対応で有効な「小型カウンタ型」など、種類も多彩になっています。

阿曾市議は、聞こえのバリアフリーの観点から、市有施設でのヒアリングループを計画的に導入することを求めました。

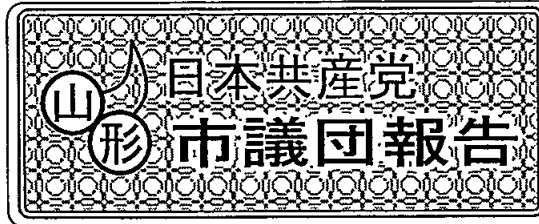


めましました。まずは率先して市議会傍聴席への導入、市役所を訪れる高齢者、難聴者のサポートのために庁内に移動型携帯型ループを導入することを求めました。

さらに各公民館、ビッグウイングなどの会議室などで、会議やさまざまな文化活動にとりくむ市民のために貸し出せる体制を整えていただきたいと訴えました。

佐藤市長は、「ヒアリングループは難聴者にとって有効なものと期待されている。役所内の活用については視覚障害者などの意見を聞きながら活用を検討していく」とのへましました。

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町1.61 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 8月7日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

居住地に関係なく保育士のワクチン優先接種を

山形市保育園・認定こども園合同就職ガイダンス 今野市議が視察



今野誠一市議

今夏も40数名から申し込みがあり、県外からはオンラインで各園が対応する形で進められました。市内39園がそれぞれのブースで、特色を工夫した展示などを活用しながら、コロナ対策にも考慮しながら面接を行いました。

山形市保育園・認定こども園合同就職ガイダンスが4日、国際ホテルで開かれ、今野誠一市議が視察しました。保育士不足が問題になり、より多くの保育施設が保育士を確保できるよう、市内民間立認可保育所・認定こども園協議会が学生向けに就職ガイダンスを計画し、市に支援を求め、議会の支援議員連盟も後押し、補助事業となつて9年、昨年は市が後援、今年共催という形で実施されました。

来年度の就職に結びつく相談だけでなく、保育士希望者のすそ野を広げることも重要であるとの考えをもとに、高校生の来場も歓迎しているとのこと、数名の制服姿も見られました。ここ2、3年、少子化による待機児童数も緩和傾向でしたが、昨今はコロナの影響で出生数も減って0歳児の申し込みが減少しているとのこと、園側の複雑な心境の中でのガイダンスとなっています。

園の職員との話の中では、コロナ対策の課題で、ワクチン接種が保育施設従事者の接種順位を引き上げ、安心の中での保育ができるようにと進められているものの、園の方針で、住民票のある居住地でしか接種を受けられないため、周辺自治体から山形市内の保育園に勤務されている保育士さんは除かれる事になります。このような矛盾に対する園側の要望に対して、市は、保育士の接種順位を引き上げている周辺自治体が、勤務地に係わら



就職ガイダンスに訪れた学生たち

す同様に扱うとしている場合、情報を提供して、優先接種してもらえないようにしているとしても、6月末では2市のみからの問い合わせのことです。保育士確保のガイダンスは、介護士確保においても直面する求職活動だけでなく、高校生も含めた学生等、すそ野を拡げた取り組みの必要性を感じました。また、ワクチン接種においても、高齢者施設、学校、飲食、宿泊関係の職員・従業員の接種順位引き上げが、それぞれの職場で矛盾や差別が生じないよう真剣に対応していくことの必要を感じました。

困りごと何でもご相談ください

無料法律相談会

毎月原則第2土曜日に開催。日本共産党山形市議と弁護士が応じます。お気軽にご相談ください。

次回相談日 8月7日(土) 9月11日(土)

時間 午前10時から

会場 日本共産党村山地区委員会事務所2階

山形市小白川町4-13-15 電話 642-4313

※ お急ぎで相談日が待てない場合、お気軽に上記電話番号へご連絡ください。

*裏面もあつきます

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。

山形市議団報告

日本共産党

発行
日本共産党山形市議団
山形市小白川町4-13-15 Ⅱ (642) 4313
今野 誠一 船町161 (684) 9832
佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
メール yamagatashigidan@gmail.com
Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
今回の相談会は、
8月7日(土)です。
事務所までお申し込み
ください。
・定例日 第2土曜日
緊急の場合はいつでも
ご連絡ください。

障がい者の雇用促進を 市の採用方法の見直しを求める

6月定例会 阿曾隆市議が一般質問(その4)



阿曾隆市議

市の採用試験の見直しを要望

山形市は障がい者対象の職員採用試験を行っており、平成29年から身体障害者に加えて

令和元年に障がい者雇用促進法が改正され、国や地方自治体などは率先して障がい者を雇用する責務が明示され、さらに障がい者活躍推進計画を策定し公表することが義務づけられました。

山形市の障がい者法定雇用率は2.6%ですが、昨年度で2.5%の実績です。

根強い障がい者への偏見や差別をなくしていくためには、差別を許さず、障がい者の人権を保障することに市が率先してとり組み、

不断に市民に発信していくことが重要です。障がいのある人とそうでない人が、いっしょに働いたり、社会生活をおくる姿を実際に市民が認識できるように、なっていくことが、差別意識をなくしていくことにつながると思います。

日本も批准している「障がい者権利条約」では雇用におけるあらゆる障害差別の禁止を定めており、とくに公的部門での雇用を広げることとしています。

阿曾隆市議はこうし

た立場から、「市は2.6%の法定雇用率をクリアすれば良いというような考えでなく、計画に定めて3.4%という積極的な目標をもつた取り組みをすすめるべきだ」とのべ市長の見解を質しました。

佐藤市長は「市の障がい者法定雇用率は民間よりも高い数字であることから、当面はその達成を目標にしたいが、さらに上回れるよう努める」と答弁しました。

精神、知的障がい者も対象にするなど改善を図ってきました。

しかし対象には加えられなかったものの、採用試験では初級で高校卒業程度、上級では大学卒業程度の一般知識および知能が求められる内容になっています。

これでは実質的に知的障がい者は採用の門

戸を閉ざされているのではないかと感じます。実際、29年以降これまでの採用試験で知的障害者の採用実績はありません。

名古屋市では障がい者枠の採用試験で、知的障害者を対象に、小学校で学習する程度の読み書きや計算を筆記試験の問題とし、それ

ぞれの障害の特性に応じた合理的配慮をしています。

阿曾市議は、山形市でも身体障害者、精神障害者と共に知的障害者の採用を促進することが重要であり、そのために採用方法の抜本的な改善が必要ではないかと主張しました。

佐藤市長は「障がい者作業室をもうけ知的障害者をふくめさまざまな種別の方に会計年度任用職員として就労していただいている」として、採用方法については業務内容、サポート体制、試験の内容等今後研究していくとしました。

五輪は中止しコロナ対策に全力を 山形市議団が街頭宣伝



党山形市議団と渡辺県議、石川党1区国対委員長は「コロナ感染の広がりから命を守るために、五輪は中止しコロナ対策に全力を」「山形市をはじめ地方自治体はワクチン接種をすすめるために努力しているが、国からの供給の遅れで対応に負担がかかっている。党市議団は速やかなワクチン接種とPCR検査の拡充を求めてきた。この度、市のPCR検査センターの設置が実現。これからも市民の命を守るためにがんばります」と訴えました。(検査センターは最上義光歴史館元喫茶室。検査料:2,100円・山形市民は1,900円)

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 10

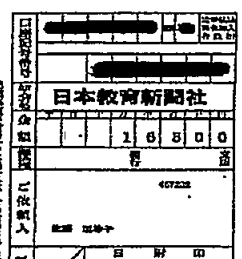
研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和3年8月10日								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額				¥	1	6	5	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	株式会社 日本教育新聞社								
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										

支出内容

日本教育新聞購読料 2021年4月～9月分

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
03-08-1085310	A93480010	
取扱店	ヤマガタミナミ	
払込口座	[REDACTED]	
払込金額	*16,500	料金 *0
		<p>振替受付票</p> <p>払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)</p>
入金額	*17,000	
おつり	*500	
1月に各種料金を改定します。詳細は当行WEBサイトをご覧ください。		

印紙税申告納付につき親町税務署承認済



請求書

2021年 7月 20日

佐藤 亜希子 様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
 下記の通りご請求申し上げます。
 ※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役社長 榎 幹長

東京都港区白子 2-2-10

電話 03 (3) 281-7008

《お支払い先》

- ・ 振替払込
- ・ 銀行振込

・ 口座名義 株式会社日本教育新聞社

合計請求額	16,500 円	読者コード		請求書番号	0004440970
-------	----------	-------	--	-------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品名	部数	期間	金額	備考
前回請求額				円	
今回入金額				円	
差引繰越額				円	
今回請求額				円	
合計請求額	日本教育新聞			16,500 円	

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 11

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和3年8月30日							
調査旅費	<input type="checkbox"/>									
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額				¥	4	2	4	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>									
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	日本共産党村山地区委員会							
資料購入費	<input type="checkbox"/>									
人件費	<input type="checkbox"/>									
事務所費	<input type="checkbox"/>									
通信・交通費	<input type="checkbox"/>									
支出内容										
<p>市議団報告印刷・折り込み・作成料 2021年8月分 12720円の3分の1 資料別添 領収書の原本は今野誠一議員が保管</p>										

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 12,720 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2021/8/22	市議団報告 8/22日号 片面	1,620	6	3,000		12,720
	以下余白					
	合計					¥12,720

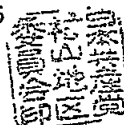
2021年 8月 30日

上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103



山形市議団報告

日本共産党

発行

日本共産党山形市議団

山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313

今野 誠一 船町161 (684) 9832

佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640

阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769

メール yamagatashigidan@gmail.com

Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談

今回の相談会は、
9月11日(土)です。
事務所までお申し込み
ください。
・定例日 第2土曜日
緊急の場合はいつでも
ご連絡ください。

戦後76年、語り継ぎ、どうするか

15日の終戦記念日、山形市議団は渡辺ゆり子県議とともに、山形駅東口を含め市内4カ所で行った「再び戦争を起ささない」訴えを行いました。

特に「核兵器禁止条約」への署名を求める国民世論に日本政府が「アメリカの核の傘の下での抑止力」を主張して拒否していることに道理のない事を訴えました。

先日の6日、9日の広島・長崎市の原爆追悼式での両市長のあいさつでも「唯一の被爆国」として署名するべきとの訴えに菅首相が改めて後ろ向きな態度を示したことは、国際的にも批判されています。今年1月の条約の発効から核兵器の製造や抑止力としての利用が違法とされた中、日本が署名しない事を許さない世論と共にたたかいを広げていく決意です。

昭和59年3月山形市議会は「山形市平和都市宣言」を決議し、その後の「宣言事業」として平和劇場・コンサート・展示などを

を継続する源泉となっています。そして宣言文の中心に「我が国は、唯一の被爆国として率先しあらゆる機会を通じて、核兵器廃絶を訴えなければならぬ」との先見性のある一文が盛り込まれています。

また、平成30年6月議会において請願「核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書の提出に関する事」について「が全会一致にはならなかったものの採択議決され、国への意見書が提出されています。

先の戦争は、日本の侵略がアジア諸国の多くの人命を奪ったと同時に日本人兵士のいづれも無謀な戦略を強行することで多く失ったとされています。特に南方の戦場では食料の補給も医療の手当てもない中で強行された戦争は、人命を軽んじる軍の体制があったと言われています。そして戦況の判断を見失わせた政治体制についても記憶しておくべきこととされています。

コロナ感染拡大が爆発的に進む中、国民をオリンピックで熱狂させ、国民の健康・生命を第一に集中した対応に息切れして後手後手に廻っている政治の判断。何か76年前の不幸な時代と重なって見えるような終戦記念日でした。



8月15日 終戦記念日街頭宣言

その後の「宣言事業」として平和劇場・コンサート・展示などを

を継続する源泉となっています。そして宣言文の中心に「我が国は、唯一の被爆国として率先しあらゆる機会を通じて、核兵器廃絶を訴えなければならぬ」との先見性のある一文が盛り込まれています。

また、平成30年6月議会において請願「核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書の提出に関する事」について「が全会一致にはならなかったものの採択議決され、国への意見書が提出されています。

先の戦争は、日本の侵略がアジア諸国の多くの人命を奪ったと同時に日本人兵士のいづれも無謀な戦略を強行することで多く失ったとされています。特に南方の戦場では食料の補給も医療の手当てもない中で強行された戦争は、人命を軽んじる軍の体制があったと言われています。そして戦況の判断を見失わせた政治体制についても記憶しておくべきこととされています。

コロナ感染拡大が爆発的に進む中、国民をオリンピックで熱狂させ、国民の健康・生命を第一に集中した対応に息切れして後手後手に廻っている政治の判断。何か76年前の不幸な時代と重なって見えるような終戦記念日でした。

半郷工場解体進行と 広域クリーンセンター改修着工へ

山形広域環境事務組合 今野誠一市議

7月27日、7月定例会が開かれ令和2年度の歳入・歳出決算を審議し、全会一致で承認しました。令和2年は立谷川施設の二期工事(旧施設解体跡地への計量棟・ストックヤードの建設など)の完成、半郷清掃工場の解体・撤去工事への着手、山形広域クリーンセンターの改修工事への調査などの主な事業を進めるなかで約33億9千万円の歳出総額となり、約9千9百万円を翌年に繰り越す決算となりました。

また、今年から着工する広域クリーンセンター改修工事の入札結果について報告があり、工事請負契約の締結について審議され同意されました。

現工場(沼木地内)の老朽化や下水道の普及でし尿等の搬入量減少による適正処理困難化を改善するため、の工事では既設建物での内部設備を改修し処理量を減少し、河川放流から下水放流とし脱水した発生活泥は工

「学校」という場所、『教師』という仕事」と題して講演しました。

1952年から続いている「東北民教研」の第69回集会在天童市を会場に開催される予定でしたが、コロナ禍のもとで来年に延期されたことから、代わりに企画されたもの。メイン会場となったビッグウィング

コロナ禍で見直そう 学校・教育のあり方 教師ら集う 阿曾隆市議も参加

「学校」という場所、『教師』という仕事」と題して講演しました。

1952年から続いている「東北民教研」の第69回集会在天童市を会場に開催される予定でしたが、コロナ禍のもとで来年に延期されたことから、代わりに企画されたもの。メイン会場となったビッグウィング

では、山形県民教連の設楽隆雄会長が主催者を代表してあいさつ。「私たち教師の使命は民主的人格を育てること。教師が教師らしい仕事ができる環境をつくり、子どもが学びを保障し、子どもが学びを楽しく実感できる教育をつくっていくために、私たちは学び続けよう」と呼びかけました。

9月定例会の請願締切は、8月30日(月)

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 12

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和3年9月30日								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額				¥	1	3	8	6	6
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	日本共産党村山地区委員会								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容											
市議団報告印刷・折り込み・作成料 2021年9月分 41600円の3分の1 (端数は今野誠一議員の金額で調整) 資料別添 領収書の原本は今野誠一議員が保管											

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 41,600 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2021/9/12	市議団報告 9/12日号 片面	1,630	6	3,000		12,780
2021/9/19	市議団報告 9/19日号 両面	1,630	7	3,000		14,410
2021/9/26	市議団報告 9/26日号 両面	1,630	7	3,000		14,410
	以下余白					
	合計					41,600

2021年 9月 30日

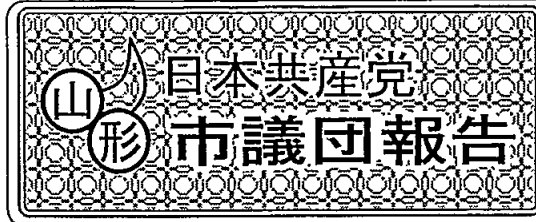
上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-1.5

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103





発行
日本共産党山形市議団
山形市小白川町4-13-15 電 (642) 4313
今野 誠一 船町161 (684) 9832
佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
メール yamagatashigidan@gmail.com
Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
次回の相談会は、
10月9日(土)です。
事務所までお申し込み
ください。
・定例日 第2土曜日
緊急の場合はいつでも
ご連絡ください。

9月定例会開会



2020年度決算を
含む9月定例会は、9
月9日開会10月2日閉
会の日程で開会されま
す。決算関係議案4議
案、補正予算2議案、
事件3議案、条例5議
案となっております。
補正予算は、ワクチ
ン接種、福祉灯油、凍
霜害対策事業、保育料
負担軽減事業、道路維
持補修費などが主な内
容です。これまで12月
議会で審議されてきた
福祉灯油でしたが、
「支給を早く」との市
民の声で早められてい
ます。また、県が打ち
出した3歳未満児の保
育料軽減の第1段階の
案と、南部児童遊戯施
設にかかわる2議案で
また、事業者支援の
追加議案も予定されて
います。
決算委員会では、委
員会ごとに詳細な議論
が交わされます。みな
さんの市政へのご意見
をぜひ市議団へお寄せ
ください。

いのち、くらしを守る論戦に

みなさんの声を市政に届けます

コロナでのお困りごとなどお寄せ下さい

厚生委員会

産業文教委員会

総務委員会



今野誠一市議団長



佐藤あき子市議



阿曾隆市議

9月定例会日程

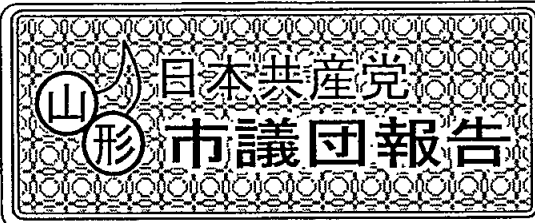
- 9日(木) 本会議・開会☆
- 14日(火) 本会議
・一般質問☆
- 15日(水) 本会議
・一般質問☆
- 16日(木) 決算委員会☆
予算委員会☆
- 17日(金) 決算分科会
- 21日(火) 決算分科会
- 24日(金) 予算分科会
- 27日(月) 常任委員会
- 29日(水) 決算委員会☆
予算委員会☆
全員協議会☆
- 10月
1日(金) 本会議・閉会☆

※☆印はインターネット中継あり

ようやく実施へ 特別支援学校等通学支援事業が実現

「特別支援学校への
入学が決まったが、朝
の通学へ送っていく負
担が大きく、仕事も制
約が出て非正規になる。
何か支援してもらえ
る制度はないか」と保護
者の方から相談があり、
周辺自治体の調査をし、
今野誠一市議が議会で
取り上げてから約2年。
この程、願いがかない
事業が実現しました。
「山形市特別支援学
校等通学支援事業」が、
この7月から申請が始
まり20余名の申請があっ
たことがわかりました。
従来も支援制度はあ
りましたが、福祉有償
運送事業所との契約に
よる制度で、保護者の
朝の切実な願いにこた
えられる対応ができる事
業者が少なく、問題解
決にはつながりません
でした。他市が実施し
ているようにタクシー
も福祉有償運送事業者
として認め、利用しや
すいよう要望してきま
した。
自宅と学校間の片道
を1回とし、月4回年
48回(今年度は36回)
とし、これを超えなけ
れば、1カ月の利用回
数の制限はありません。
利用の負担は、費用の
一割となっております。
2年前、相談のあっ
た保護者は、「週1回
でも本当にありがたい。
来春卒業となるが、こ
の冬の負担が少しでも
軽くなると思うとホッ
とする」と喜び、安心
の気持ちを語りました。
利用回数が4回でよ
いのか、周辺自治体の
児童・生徒と比べてど
うなのかなどの課題は
ありますが、利用しや
すい形でのスタートと
なったことを土台に、
より福祉の立場に立つ
た予算の増額を図り、
改善・拡大を要望して
いく必要があります。

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 電 (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
 10月9日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

国保 来年度から未就学児の均等割りが軽減 世論と運動を反映 さらに対象拡大を

国民健康保険運営協議会



阿曾隆市議

今年度第一回目の国民健康保険運営協議会が9日開かれ、公益代表の委員となつている阿曾隆市議が出席し意見をのべました。

健康保険事業の運営に関する重要事項を審議する機関で、国民健康保険法により保険者である市町村に設置が義務付けられ、被保険者の市民の代表、医師会代表などの保険医薬剤師、議員、有識者からなる公益代表などで構成されています。

昨年度のコロナ禍の元での事業について市当局から報告がありました。

国保の均等割り 減免をさらに

来年度から国保税均

等割りが未就学児に限
 り半額に軽減されます。
 山形市で軽減対象にな
 る未就学児は657人
 (R3年4月現在)、
 公費の負担は国が2分
 の1、県市が4分の1
 すつです。これまで7
 割5割2割の減免を受
 けていた人は、それぞ
 れ85、75、60%
 の減額になります。
 所得がゼロの人も、
 生まれればかりの赤ちゃ
 んも頭数で課税される
 均等割り。世帯の人数
 が多くなるほど税額が
 大きくなる均等割りは、
 高すぎる国保の最大の
 問題点で、日本共産党
 はくり返し均等割りを
 なくすよう要求してき
 ました。

ようやく国が動き出
 した形で運動と世論の
 成果ですが、内容はま
 だまだ不十分。独自の
 減免にとり組む自治体
 も増えています。

阿曾市議「子どもが
 大きくなるほど教育費
 など家計の負担は大き
 くなる。子育て支援と
 いうなら18歳までの

子どもを対象にするハ
 き。それを念頭に均等
 割り減免について検討
 していただきたい」

コロナ禍でも 国保税減免数が 減少

昨年度の国保税の減
 免状況は410件で約
 7030万円、今年度
 は7月末受付までで4
 8件、約873万円で
 した。減免数が昨年度
 と比べて激減している
 のは、コロナの影響で
 収入や所得が大きく減つ
 た昨年の所得に対して
 さらに3割以上の所得
 減が条件となっている

ことです。実態を正確
 に反映した減免になつ
 ているのか疑問です。
 また背景には、令和
 2年度分の減免は国が
 全額市町村を補助して
 いましたが、3年分
 ついて補助金を20%
 80%に減らしたこと
 があります。山形市は
 減免分の40%しか補
 てんされない見込みで
 す。

阿曾市議「コロナ禍
 の人的、経済的被害は
 大災害並みといわれる。
 このとき補助金を削る
 のはひどい話だ。市民
 の命と健康を守るため
 に市町村国保にしか
 り財政支援をよよう国
 県に強く求めてほしい」



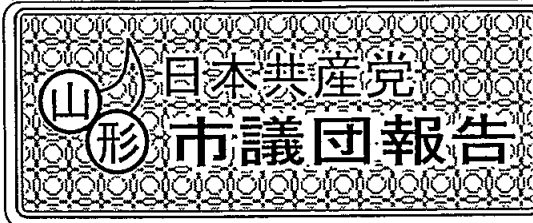
9月定例会 (19日以降)



- 9月21日(火) 決算分科会
- 9月24日(金) 予算分科会
- 9月27日(月) 常任委員会
- 9月29日(水) 決算委員会
 予算委員会
 全員協議会
 (インターネット
 中継あり)
- 10月1日(金) 本会議
 (インターネット
 中継あり)

*裏面もあります

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 電 (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
10月9日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

今、制度開始阻止へ学習を

県農民連がインボイス制度学習会

山形県農民連は13日、オンラインによる「インボイス制度―消費税創設以来の大変革―」の学習会を開きました。県内4会場で行われ山形地区の本沢コミュニティセンターに今野誠一市議も参加しました。

講師の吉元伸税理士(東京)は「表向きは消費税の税額計算の変更であるが、農業所得者の9割とみられる免税事業者が大きな負担を強いられ、又特定企業の配下となるかなど大変な問題であり2023年10月(開始)までの間、十分な対策を取るが、廃止を求めていく必要がある」と説明しました。

今野誠一市議団長

この間の消費税のやり取りが、これまでの帳簿方式(領収書など)での額の集計から「適格請求書」等の保存などが仕入れ税額控除の要件となり、「適格請求書発行事業者」として登録し(10月1日申請スタート)交付する仕組みとなり、免税事業者等、登録していない零細企業や農家などからの仕入れは、「適格請求書」が必要課税仕入れとなります。その為、取り引き対象として不利な立場となるのが想定されます。農家は「農協特例」として無条件委託、共同計算などの方式によって「適格請求書」の交付義務が免除されるといふ方法もあるとされますが、直売場や産直センターなど消費者にとっても期待される販売などは苦境に立たされます。

これからの一年半余りの間に登録業者として選択するか、対応するための事務体系を工夫するのかなど必要に迫られることとなりますが、このインボイス制度が目指す電子化(デジタル化)や消費税増額への道など生産者・消費者にとつての影響は、はかり知れないものとなるのが予想されます。この制度については、民主商工会なども廃止を求めて学習運動に取り組んでいますが、制度が難解さからなかなか進んでいない状況があります。

「コロナ禍によって経済の疲弊が進む中、多様な事業者、多くの高齢者など広範囲にわたる社会的な問題化しつつあるこの「インボイス制度」の導入中止へ向けて先ず学習を広げていくことの必要を強く感じた講演でした。



今野誠一市議団長

これからの一年半余り

困りごと何でもご相談ください 無料法律相談会

毎月原則第2土曜日に開催。日本共産党山形市議と弁護士が応じます。お気軽にご相談ください。

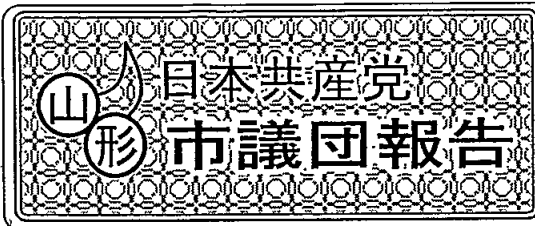
次回相談日 **10月9日(土)**
11月13日(土) **12月11日(土)**

時間 **午前10時から**
 会場 **日本共産党村山地区委員会事務所 2階**
 山形市小白川町4-13-15 電話 642-4313

※ お急ぎで相談日が待てない場合、お気軽に上記電話番号へご連絡ください。

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。

※裏面もありです



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 10月9日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。



佐藤あき子市議

9月定例会

産業文教決算分科会

小中学校タブレット配備完了 ネット依存や低学年への配慮を

小中学校タブレット
 配備完了
 ネット依存や
 低学年への配慮を

産業文教決算分科会

で佐藤あき子市議は、
 タブレットと無線LAN
 配備について、「町
 田市でタブレットを介
 したいじめによる自殺
 があった。ネット依存
 の弊害も研究されてき
 ている。学校での人間
 関係を自宅まで持ち込
 むことでおいつめられ
 る子どももいるが、対
 策はどうか」と質問。
 担当課長は「夜間は自
 動的にインターネット
 に繋がらなくなる設定
 にする」と答えました。

またあき子市議は
 「小学校低学年でパス
 ワードの管理はできな
 い。他の自治体ではな
 りますしなどの問題も
 起きており、低学年の
 持ち帰りは難しいと思
 うかどうか」と述べ、
 担当課長は「11月から
 の持ち帰りは5年生以
 上で、来年以降実施予

定の3年生の状況を見
 てから判断したい」と
 答弁しました。

※タブレットの
 持ち帰りについて

◇破損時の対応は、
 「登下校含む学校管理
 下において」は市の負
 担、「それ以外の破損
 で保険を超えるもの」
 は家庭の負担となるこ
 とや、◇自宅のWi-
 Fi環境がない場合、
 モバイルルーターを貸
 し出すこと、◇学校へ
 のICT支援員が4校
 に1人配置などの状況
 となっており、11月か
 ら5年生以上が自宅へ
 持ち帰ります。

就学援助

党議員の質問で改善も
 低い認定率

民生委員の訪問はなし、
 学校支給から銀行振込へ

これまで就学援助に
 ついては、党議員が繰
 り返し質問する中で、
 ◇入学準備金の前倒し
 支給◇民生委員の訪問

廃止◇手渡し支給から
 銀行振り込みへ◇学校
 でなく市へ直接申し込
 みもできる◇家庭への
 案内プリントに目安と
 なる収入を記載など、
 多くの改善がなされて
 きました。

『状況をつかむため』
 と学校での受け渡しだっ
 たが、その際の対応も
 問題があると言われて
 いる。申請しにくい状
 況ではないのか」と質
 しました。

あき子市議は全国平
 均の認定率14.5%、
 山形市の認定率が3.
 56%という答弁を受け、
 「市の案内は改善され
 たが、学校からのプリ
 ントはまだ『民生委員
 が訪問します』と下線
 付きで強調されている。
 一般質問で指摘した学
 校のほかにもそうした
 学校があり、相談者か
 らも『近所の民生委員
 が来るのでは』と言わ
 れるなど、申請しにく
 い雰囲気があるのでは
 ないか。またこれまで

担当課長は「学校の
 プリントはくり返し指
 導していく。また、学
 校を介さず直接自治体
 へ申請可能であること
 も周知につとめる。支
 給方法は現在、銀行振
 り込みとしている。認
 定率の低さは、3世代
 同居が多く世帯収入が
 あるためではないか」
 と答弁しました。

あき子市議はさらに
 「保護者が困っていな
 くて認定率が低いのは
 悪いが、先日の相談
 では申請したら親(祖
 父)に『恥ずかしいか
 らするな』と言われ申
 請を取り下げた事例も
 あった。プリントの内
 容も含め、申請しやす
 い制度に改善していっ
 てほしい」と求めまし
 た。

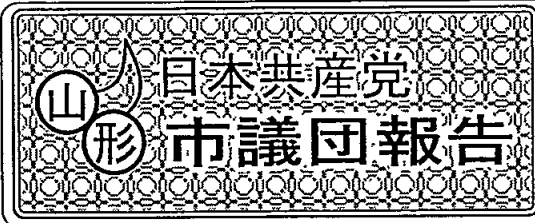
**奨学金返還支援事業
 周知と枠の拡大を**



卒業後、市内に就職
 を予定している学生の
 奨学金の返還を支援す
 る県の事業について、
 あき子市議は「コロナ
 禍でアルバイトもまま
 ならない中、進学費用
 は保護者にとっても、
 本人が進路を決めるに
 も大きな悩みになって
 いる。この制度を知れ
 ば、利用したい学生は
 たくさんいると思う。
 希望者がいれば枠を広
 げてほしいが、申し込
 み状況や周知はどうか」
 と質問。担当課長は
 「県の制度であり、他
 自治体の枠が空いてい
 たので、その分をいた
 だいて希望者全員40人
 を対象とした。県と協
 力して周知につとめた
 い」と答えました。

*裏面もありません

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 電 (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 10月9日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

9月定例会

決算委員会

水道事業会計に
 ついて今野市議は
 「監査委員の審査
 意見では、ここ何
 年か、『水道料金
 が全国の他都市と
 の比較では高い状
 況にあるが、適宜
 料金体系の検証を行うと
 ともに広く市民のコンセ
 ンサスを得られるように
 取り組まれない」と指摘
 されていることについて
 どういう認識か」と質し

ました。
 当局からは「東北の県
 庁所在地や県内の市では、
 特に高い順位ではないが、
 全国的には高い方にある」と
 認めたと上で改善に取り
 組んでいることも示され
 ました。今野市議は「コ
 ロナ禍の中で東京一極集
 中から地方への移住策も
 進められ、山形市も施策
 として発展計画に掲げて
 いる。
 市議団が取り組んだ市

民アンケートでも、転入
 された方などから山形市
 の水道料金の高さにヒッ
 クリしたとの声があり、
 気付けられている。そう
 いう意味でも市民への「コ
 ンセンサスを得ることへの
 取り組みをどう考えて
 いるか」との質問には
 「災害に強い、安心・安
 定した事業を進めている
 ことが高いと言われるこ
 とに繋がっていることを
 あらゆる機会を通して周



*裏面もあります

家庭用の増加は、みられ
 るものの、水需要の減少
 傾向が続く中で、維持管
 理や自然災害対策の強化
 が大きな課題となってい
 ており、「上下水道基本
 計画」などの計画・施策
 をもとに公営企業として
 「市民生活の安定」を基
 本に取り組むことが求め
 られます。

水道料金が高い市民へのコンセンサスは



今野誠一市議

決算分科会

特別会計の「後
 期高齢者医療事業
 会計」で山形市の
 国保税が県内でも
 高い水準にある要
 因として、県連合
 への納付金の内容

も挙げられるとの説明
 があったことで、今野
 誠一市議は「山形県後
 期高齢者医療広域連合」
 の保険料納付や決算状
 況について質しました。
 当局からは「国保の
 納付金とは違い、一人
 当たりの保険料を加入
 者(被保険者)分、納
 付することになってい
 る。ただ、見直しによっ
 て保険料が高くなり

(9.16%)また、軽
 減率(均等割)で8.
 5割軽減が7.75割へ、
 8割軽減が7割へと下
 がるなど負担が大きく
 なっている」とし決算
 状況については、手元
 に資料を持ち合わせて
 いないためとして説明
 はありませんでした。
 今野市議は、「高齢
 者は年金の減額などで
 厳しい生活が予想され

る中で、保険料負担が
 大きくなる仕組みは問
 題ではないか」との質
 問には「団塊の世代が
 急速に加入することな
 るのが原因となっている
 のではないかと思う」と
 答弁がありました。
 年金の削減や75歳以
 上の医療費の二割負担
 となる単身世帯200
 万円以上、夫婦世帯3
 30万以上の年収があ



る高齢者にとって、こ
 の法案の成立は見過こ
 すことが出来ないの
 ではないでしょうか。

高齢者の負担増は問題

厚生分科会

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 13

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和2年10月29日								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額				¥	1	3	8	6	6
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	日本共産党村山地区委員会								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容											
<p>市議団報告印刷・折り込み・作成料 2021年10月分 41600円の3分の1 (端数は今野誠一議員の金額で調整) 資料別添 領収書の原本は今野誠一議員が保管</p>											

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 41,600 円

但し、市議団報告印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2021/10/3	市議団報告 10/3日号 両面	1,630	7	3,000		14,410
2021/10/10	市議団報告 10/10日号 両面	1,630	7	3,000		14,410
2021/10/17	市議団報告 10/17日号 片面	1,630	6	3,000		12,780
	以下余白					
	合計					¥41,600

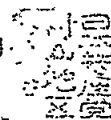
2021年 10月 29日

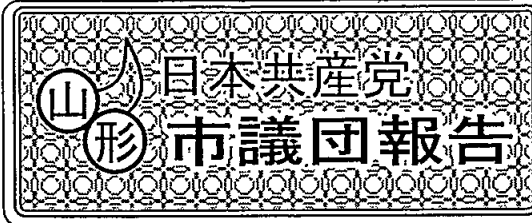
上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103





発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 電 (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 10月9日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。



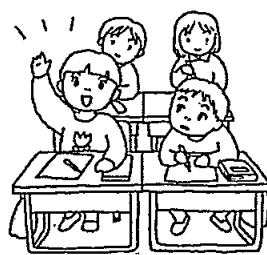
佐藤あき子市議

9月定例会

産業文教予算分科会

タブレットでのコンテンツはどう吟味されているか

モバイルルーターの通信費は無償化を



決算分科会に続き、
 補正予算の分科会でも、
 小中学校のタブレット
 について議論が行われ
 ました。計上されたの
 は、著作物の使用に関
 する契約や通信費など
 についての予算です。

佐藤あき子市議は
 「これまでの経緯とし
 て、EdTech企業
 (教育テクノロジ)
 との連携については経
 済産業省が研究してき
 ている。タブレットで
 使用するコンテンツは
 どの業者が提供するの
 か。子どもへの知識の
 伝え方が大切だと思っ
 が、現場で内容を吟味
 する余裕がない中で、
 保護者からも教員から
 も見えないブラックボッ
 クスとなるのではない
 か」と質問。担当課長
 は「当面は道具として
 の活用に習熟していき
 たい」と答えました。
 また、Wi-Fi環
 境のない家庭に貸し出
 すモバイルルーターの
 使用料についてあき子
 市議は「全員が使う必
 要があるというなら、
 無償化すべき」と主張
 しました。課長は「要
 保護・準要保護世帯は
 無償とする。契約も通
 常より安い設定となっ
 ている」と答えました。
 あき子市議はさらに
 「決算分科会でも指摘
 したように、就学援助
 の申請ができないとい
 る家庭もある。状況を
 よくつかんで対応して
 ほしい」と主張しまし

※訂正 先週の市議
 団報告で、タブレッ
 トの持ち帰りを11月
 としています。10
 月からのまちがいで
 した。お詫びし訂正
 いたします。

森林経営管理法 経営に適さない森林を市が管理?
 育林従事者の育成をいそげ

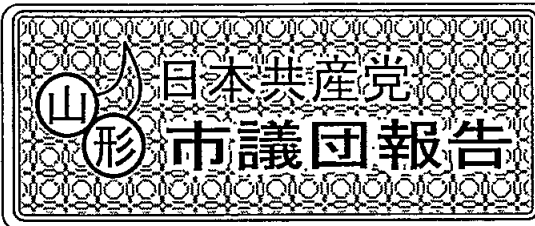
森林経営管理制度に
 よって、国から森林環
 境譲与税が譲与され、
 山形市は基金を創設す
 るとともに、対象森林
 を34地区に分け、15
 年間かけて意向調査と
 境界確認、経営管理権
 集積計画の作成、間伐
 などを実施していく予
 定となっています。
 今年度の職員採用試
 験で林業専門職の募集
 を行っているほか、林
 業事業体の体制強化を
 すすめるこの報告を受
 け、あき子市議は「15
 年間かけて、徐々に市
 の管理する森林が増え、
 民間事業者へ委託する
 面積も大きくなる。
 育林従事者を計画的
 に増やす必要がある。
 新庄市に県立農林大学
 校があるほか、山形大
 学農学部でもエコサイ
 エンスコースで林業に
 ついて学んでいる。奨
 学金制度を検討しては
 どうか」と提案しまし



担当課長は「現在も
 学生は入学しているの
 で、今後山形市にこな
 いといった状況があれ
 ば検討したい」と答え
 ました。

*裏面もあります

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 10月9日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

9月定例会 厚生分科会



今野誠一市議

福祉灯油事業の拡充求める

決算
コロナ禍の
生活保護
福祉灯油事業
の拡充を
補正予算

生活保護の執行額・世帯数・人数ともコロナ禍で厳しい中でも、令和元年度に比べ若干ではあるものの減少していることについて、どのように判断しているのか質したのに対し、当局より「コロナ対策で生活保護以外にも支援制度が出来たり、従来の扶助制度の利用が多くなっているのではないか。申請件数も増えている状況ではなく、令和3年度も横ばい。申請件数は少し減少しているかもしれない」との答弁がありました。そうした中では、住宅扶助が増加していることについては「扶助上限額を利用してはいる件数が多くなっているためではないか」との説

福祉灯油事業については、前年同様一世帯五千円で対象世帯についても同じですが、昨年よりコロナ対策での交付金が財源となっており、早めの対応に努めたものです。一昨年末までは県の単独事業として県と市で2分の1づつの負担でしたが、事務・人件費など以外の約93%が国費です。

今野誠一市議は、「県単事業より市の持ち出しが少なくなっている。もっと事業を拡大し、額や対象の幅を拡げていくよう検討してほしい」と要望しました。コロナ感染拡大防止では、冬の換気が求められており、灯油の使用量も増えるはずであり、補助の引き上げも必要と思われる。



阿曾隆市議

少子化対策が急務

須川西部4地区
振興協議会が
市長要望

大曾根・村木沢・西山形・本沢の4地区でつくる須川西部4地区振興会協議会の市長要望が28日ありました。各振興会会長と地元議員から阿曾隆市議と石沢秀夫市議が同行しました。

要望は▽昨年7月豪雨の早期復旧▽被害農家への支援策▽避難所の環境整備▽西部4地区の少子化対策▽西部工業団地の拡張による就労確保▽西公園の施設・設備拡充▽スマーティンターチェンジエリアの利用計画▽市道村木沢・反田線の整備促進▽複式学級の解消

▽野生獣被害対策▽西部工業団地公園の再編計画の11項目。

特に少子化対策と西部工業団地拡充、公園再編計画についての3項目について市側と意見交換。佐藤市長は「コロナ禍で東京一極集中の是止が課題になっている。受け皿としての住むところの確保や持続可能な地域のために公共交通のあり方などを検討している」などとのべました。

保育料負担軽減し継続拡充の道を

県が実施する保育料負担軽減については、国制度による無償化対象とならない、0〜2歳児で国基準の所得階層第3・第4階層が対象です。

山形市は、すでに第3階層を3つに分け、国基準より軽減していますが、国基準をもとにした県からの交付金をもとにさらに軽減するものです。

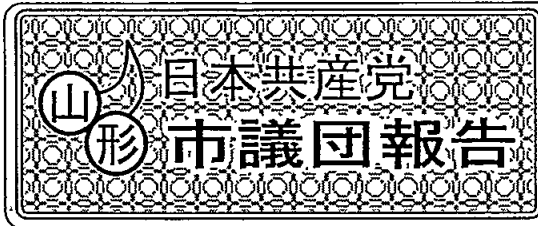
このことよって第3階層の上位と第4階層の軽減後の実負担額が同額になることについて質したのに対し、当局より「県の交付金交付基準により計算すると逆転現象（第4階層が低くなる）が起きるので同額とした」と

の説明がありました。県は「令和6年までの措置」としていますが、継続拡大を求めています。



*裏面もありませ

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 11月13日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

9月定例会閉会

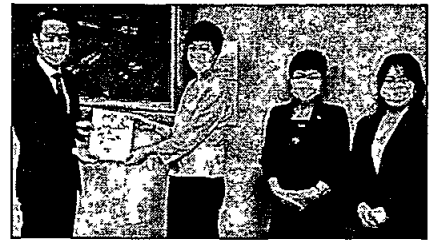
新型コロナウイルス対策事業や福祉灯油など可決

令和2年度の決算を審議する9月定例会は10月1日、補正予算の福祉灯油やワクチン接種経費、追加上程された事業継続支援給付事業などを含む議案を可決して閉会しました。
 請願では、継続となっていた山形地方農民連による「新型コロナウイルス禍による米の需給改善と米価下落の対策を求め」請願は引き続き継続となりました。新たに提出された山形市農協による「米の需給調整に関することについて」の請願は採択され、国への意見書が可決されました。

山形市女性議員の会が市長に申入れ

小中学校トイレに生理用品の設置を求める

内閣府の調査でも「生理の貧困」に取り組む自治体は581団体となっています。山形県の事業もはじまっています。



要請文を手渡す佐藤あき子市議

山形市女性議員の会(あき子市議を含む5人)では、6月議会で意見交換をしたうえで、「小中学校のトイレに生理用品を配備する」一点で市長へ申し入れることで一致し、10月1日に要請を行いました。

あき子市議は「経済的な貧困のほかに、母親との関係性などの『関係性の貧困』や、生理が始まった段階では何が起こったのか理解できないといった『知識の貧困』などの要因が絡み合った問題。生理が始まる小中学生こそトラブルが多く、保健室や教員に申し出なくても手に入ることが

私立幼稚園・認定こども園協会と政策懇談会

市長要請にむけ要求7項目

市内22の私立幼稚園・認定こども園でつくる山形市私立幼稚園・認定こども園協会と市議会の振興議員連盟の政策懇談会が9月28日開かれ、議連役員のア曾隆市議が出席しました。毎年協会として市就職ガイダンス開催

市長に提出する要望書をまとめるために事前学習検討し理解を深めるためのもの。市議8人と協会役員らが意見交換しました。新型コロナウイルス対策関係の支援、

西山形小学校新築工事安全祈願祭

西山形小学校の移転新築工事にむけた安全祈願祭が22日あり、市当局、建設関係者とともに地元議員として阿曾隆市議が出席し、

西山形小学校の移転工事の安全を祈願しました。工期は令和5年1月4日までで、同年の3学期からの供用を目指したいとしています。

設計は永井設計。建築工事は「山形建設・榮入建設・たくみJV」。電気設備「タカハシ電工・塩野電気工事建設JV」機械設備「山形ガス管工・近藤工業JV」が施工します。



阿曾隆市議

大切」と強調しました。松井議員は「使う相手を選ぶのではなく、トイレトーパーと

同じように置いてある小学校低学年からはじまる子どももいる」と生理用品の設置を求めました。

*裏面もあります

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。

山形市議団報告

日本共産党

発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 電話(642)4313
 今野 誠一 船町161 (684)9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641)8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616)6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
 11月13日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。



阿曾隆市議

コロナ感染症のもとで、救急搬送の体制がクローズアップされています。東京などの大都市部では医療崩壊とあわせて救急救命体制も危機的な状況が起りました。

総務分科会で阿曾隆市議は、コロナ禍のもとの救急搬送体制と救急隊員の安全について質問しました。

山形市は救急車常時出動8隊体制で、救急救命士の資格者が1人乗員し救急処置を行っています。常時2名の乗員体制のために計画的に救急救命士の養成に努めています。昨

コロナ疑い救急搬送

今年8ヶ月で2027件

救急隊員の安全体制の充実をもとめる

総務分科会

年はコロナ感染爆発の影響で東京研修所への派遣を見合わせました。派遣を見合わせた2人は今年度と来年度に追加で派遣するといま

救急搬送については、令和2年は感染疑い搬送が118件、令和3年は8月末で2027件、このうち搬送患者がPCR検査を受けた例は109件だったと答弁がありました。搬送時間に1時間程度かかった例もあったとい

市民の安心と同時に救急隊員の安全も守らなければなりません。阿曾市議が質疑要望したのは次の3点です。

①救急隊員の感染予防対策は万全かどうか。
 超過勤務などの状況は？
 ②隊員の安心・安全の

ためPCR検査を消防本部の独自の判断でできるように考えるべき

③装備、感染防止資材などの充実にもむけ新たなマニュアルや計画が必要ではないのか

当局的答弁で「119番通報で感染症疑いがあるか聞き取り、ヘルメット、ゴーグル、グローブ、高度マスク、防護服などの装備で対応している。フル装備であれば感染しないと考える。搬送後は車内及び隊員のアルコール消毒、疑いの強い場合はオゾン燻蒸装置による消毒をしている。PCR検査は搬送患者の様態から救急隊員が濃厚接触者にあたることを健康所が判断した場合に検査する。これまで検査実績は無い」でした。

報告事項で、新型コロナワクチン接種の進捗状況等についてと7月以降の感染者数等の状況についてがありました。

ワクチン接種では、12歳以上の対象者での2回目の接種率は、(9月24日現在)70.3%で、65歳以上では92%となっており全国でも最上位になっています。今後は妊婦、受験者等への集団接種も進められ、情報に注目して対応してほしいと思います。

感染については、令和2年度(4月~3月)357名で、今年度9



今野誠一市議

厚生委員会

インフルエンザとコロナのワクチンは、13日以上開けて

月24日現在まで累計は1227名となつてい

ます。これに対し「入院者は何多量だったのか」質問したのに対し「県からの公表はないが、令和2年度に入院費用の感染症法に基づく公費負担は、171件となつている」との答弁がありました。

入院者数とは必ずしも一致しないとしても、約半数弱の入院となつていましたが、今年度の感染拡大により自宅療養や宿泊療養が、どういった状況になったのか注目したいと思

入院者数とは必ずしも一致しないとしても、約半数弱の入院となつていましたが、今年度の感染拡大により自宅療養や宿泊療養が、どういった状況になったのか注目したいと思

今年、今のところ情報はない」「厚労省からは、コロナワクチンとは13日以上の間を取って接種することが通知されている」との説明がありました。

先におこなわれた条例審査では、コロナの影響で鉄骨などの資材不足で工事が遅れている南部児童遊戯施設を、その名称で条例に定めるとともに、公立としては4カ所目の子育て支援センターとしても定め、障がい児(者)幅広く活用できる施設としての位置づけを了承しました。

通称については、ネーミングライツ(企業からの公募で命名)を検討しており、進行中との説明もありました

今年、今のところ情報はない」「厚労省からは、コロナワクチンとは13日以上の間を取って接種することが通知されている」との説明がありました。

先におこなわれた条例審査では、コロナの影響で鉄骨などの資材不足で工事が遅れている南部児童遊戯施設を、その名称で条例に定めるとともに、公立としては4カ所目の子育て支援センターとしても定め、障がい児(者)幅広く活用できる施設としての位置づけを了承しました。

通称については、ネーミングライツ(企業からの公募で命名)を検討しており、進行中との説明もありました

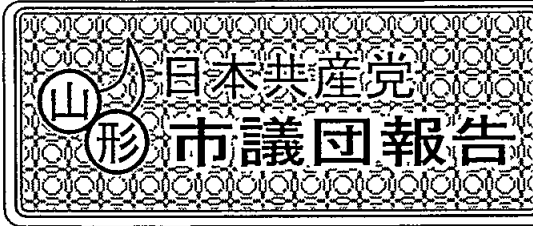
今年、今のところ情報はない」「厚労省からは、コロナワクチンとは13日以上の間を取って接種することが通知されている」との説明がありました。

先におこなわれた条例審査では、コロナの影響で鉄骨などの資材不足で工事が遅れている南部児童遊戯施設を、その名称で条例に定めるとともに、公立としては4カ所目の子育て支援センターとしても定め、障がい児(者)幅広く活用できる施設としての位置づけを了承しました。

通称については、ネーミングライツ(企業からの公募で命名)を検討しており、進行中との説明もありました

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。

*裏面もあります



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 電 (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 11月13日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

市議会全員協議会 七日町料亭「千歳館」を 市が買い取り都市公園に 利活用策を民間業者と検討

市議会は8日全員協議会を開催、山形市七日町の老舗料亭「千歳館」を活用した都市公園づくりをすすめていくことが報告されました。

経営困難で1日から休業している千歳館(沢渡章社長)から、国登録有形文化財の主屋建物の寄贈をつけ、敷地約2500平方メートルは市が購入するとしています。

土地取得費用約2億5000万円は来年度予算に計上予定です。

市は七日町・本町地域に公園が無い公園空白地域になっていることから都市公園として整備、千歳館を活用して公園内で飲食などを提供しようというものです。

佐藤市長は「山形舞子の踊りや料亭文化を

継承し、観光客誘致にもつながる。酒田市の相馬楼のようなイメージ」との考えを示しました。

これらの開発事業を、民間事業者と話し事業提案をつける「サウンディング型市場調査」を行い、来年3月末には事業者や事業の枠組みを発表します。

千歳館買い取りについては急な提案で、また民間活用には一定のリスクもあり、慎重な対応が求められます。住民や議会へのしっかりした説明も必要とされましたが、全員協議会でも、今後逐次ていねいな説明を求める意見がだされました。



凍霜被害・米価下落で要請書 現場の声届け「持続可能な農業」訴え

地方農民連

山形地方農民連(吉田吉弘会長)の代表ら4人が7日市役所を訪れ、今年4月の農作物凍霜被害や、下落している今年度米価対策についての市長宛要請書提出しました。

市側からは市農林水産部長、農政課長が対応し、今野誠一、阿曾隆市議も同席しました。

凍霜害については、県の支援事業に加え、市も独自の支援策を打ち出してはいますが、農民連として農家の実情を踏まえてさらに要望しました。

要請は①県事業の要件、収入減「50%以上」は柔軟な対応を。また補助金の給付は速やかに②小規模農家へのふるさと納税を財源にした追加支援策③収入保険制度の加入要件に白色申告者を加えるよう国に働きかけを。また保険料支払いに支援を④米価下落対策では市と

④米価下落に対して消費拡大策とともに直接補てんをの4項目。

市からの回答は①県の要綱はまだ出ていない。市の支援策は20%以上の減収、減量で共済や保険への加入は要件としない②ふるさと納税は経費もかかっており予算で使える部分は多くない③青色申告はメリットも多いのもっと広がってほしい④米価下落対策では市と

農民連側からは継続の危機に面しているさまさまな現場の農家の実情や声がだされ、持続可能な農業のために農政に活かしてほしいと要望しました。

災害を想定した開発許可の見直し

市街化調整区域内の(土砂災害や浸水災害など)災害ハザードエリア開発許可の見直しについて、関係地域の議員を対象にした勉強会が、1日行われ市議団も参加しました。令和2年の都市計画法等の改正(令和4年4月1日施行)により、市街化調整区域(都市計画法上、開発や建築の行為が制限されている)での開発許可が災害ハザードエリアを除外することになり、この区域では、新たな住宅等の開発(建築)が出来なくなります。山形市の市街化調整区域内の条例で定められた開発可能な地域(市街化区域に隣接・近隣や既存集落で用途を限定)の中には、一級河川須川周辺の浸水想定区域や市東部の土砂災害警戒区域として除外される予定の区域も多く、新たな開発が対象とはいえ地域の振興計画、移住促進などの施策と防災との両面から課題解決への取り組みが必要となります。

市街化調整区域内の(土砂災害や浸水災害など)災害ハザードエリア開発許可の見直しについて、関係地域の議員を対象にした勉強会が、1日行われ市議団も参加しました。令和2年の都市計画法等の改正(令和4年4月1日施行)により、市街化調整区域(都市計画法上、開発や建築の行為が制限されている)での開発許可が災害ハザードエリアを除外することになり、この区域では、新たな住宅等の開発(建築)が出来なくなります。山形市の市街化調整区域内の条例で定められた開発可能な地域(市街化区域に隣接・近隣や既存集落で用途を限定)の中には、一級河川須川周辺の浸水想定区域や市東部の土砂災害警戒区域として除外される予定の区域も多く、新たな開発が対象とはいえ地域の振興計画、移住促進などの施策と防災との両面から課題解決への取り組みが必要となります。

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 14

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和3年11月30日							
調査旅費	<input type="checkbox"/>									
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額				¥	4	1	8	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>									
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	日本共産党村山地区委員会							
資料購入費	<input type="checkbox"/>									
人件費	<input type="checkbox"/>									
事務所費	<input type="checkbox"/>									
通信・交通費	<input type="checkbox"/>									
支出内容 市議団報告印刷・折り込み・作成料 2021年11月分 12540円の3分の1 資料別添 領収書の原本は今野誠一議員が保管										

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 12,540 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2021/11/28	市議団報告 11/28日号 片面	1,590	6	3,000		12,540
	以下余白					
	合計					12,540

2021年 11月 30日

上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103



山形市議団報告

日本共産党

発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 電 (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 12月11日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

12月定例会はじまる

コロナ対策など補正予算、特別委員会の設置



12月定例会は、11月25日に開会し、12月10日閉会の予定です。議案は18件が提案されています。

補正予算は、雇用調整助成金の延長にかかわるもの、PCR検査費用などコロナ対策を含む7件です。事件議案はへんご広場や市営住宅などの指定管理者の指定など6件です。法律の改正に対応するなど条例議案は5件となっています。

このほかに、3回目のワクチン接種に関する議案の追加上程や、2つの特別委員会の設置なども予定されています。その都度この議会活動報告でお伝えいたします。ぜひみなさんのご意見をお寄せください。

12月定例会日程

- 11月25日(木) 本会議・開会☆
- 30日(火) 本会議
 - ・一般質問☆
- 12月1日(水) 本会議
 - ・一般質問☆
- 2日(木) 予算委員会☆
- 3日(金) 予算分科会
- 6日(月) 常任委員会
- 8日(水) 予算分科会☆
- 全員協議会☆
- 10日(金) 本会議・閉会☆

※☆印はインターネット中継あり



山形農協前に集まる会員と職員の皆さん



デモ行進を持つ軽トラックたち

国民食糧と健康を守る運動
 秋のグリーンウェイブ
 (食糧の波)
 行動で訴え


山形食健連は、18日 名が手渡されました。 風、山形農協駐車場で、加盟団体(山形地方農民連、新日本婦人の会、山形民主商工会、共立社山形生協、やまがた健康友の会、至誠堂総合病院)の会員と岡崎輝明山形農協組合長はじめ職員が参加、約40名の集会になりました。山形市議団からも参加しました。

佐藤明副会長の主催者あいさつと岡崎組合長からは激励と連帯のあいさつがあり「政府への要請」への賛同署た。

集会后は、山形地方農民連の会員が12台の軽トラックにのぼりを立てて、市街地をデモ行進し市民に訴えま

「米価暴落」「凍霜害」「原油高騰」など生産者の厳しい現状、「病床削減」「高齢者の医療費負担増」などの医療現場の不安、気象危機への取り組みなど各分野からのあいさつがあり、命を守る運動の強化への決意がのべられました。

12月定例会
今野誠一市議が一般質問



12月1日
水曜日
午後2時15分から

12月14日(火)13時半
 霞城公民館において
 市政報告会を行います。

みなさまのご意見、お困りのことなど、お寄せ下さい。

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 15

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和3年12月28日								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額				¥	1	2	9	4	3
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	日本共産党村山地区委員会								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容 市議団報告印刷・折り込み・作成料 2021年12月分 38830円の3分の1 (端数は今野誠一議員の金額で調整) 資料別添 領収書の原本は今野誠一議員が保管											

領 収 証

日本共産党山形市議団 御中

金 額 38,830 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2021/12/12	市議団報告 12/12日号 片面	1,570	6	3,000		12,420
2021/12/19	市議団報告 12/19日号 両面	1,570	7	3,000		13,990
2021/12/26	市議団報告 12/26日号 片面	1,570	6	3,000		12,420
	以下余白					
	合 計					¥38,830

2021年 12月 28日

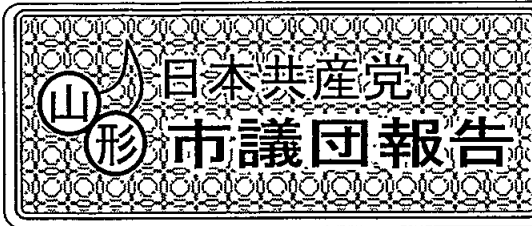
上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103





発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 Ⅷ (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com (新アドレス)
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 12月11日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

コロナ禍で米価暴落 追加支援を

12月定例会 今野誠一市議が一般質問(その1)



今野誠一市議

1日、今野誠一市議が、日本共産党山形市議団を代表して一般質問を行いました。農業の振興について質問しました。

米価暴落

今野誠一市議は

「令和3年産のJA 概算金は前年より大幅に下落した。国の個別所得補償があった平成26年産の下落と違い、生産費を賄うのも困難。経営支援と生産意欲醸成とは分け、今議会に提案されている種子購入補助とは別に、コロナ禍での需要減とされる暴落に対し、地方創生臨時交付金を活用するなど、わかりやすい追加支援をしてはどうか」と質しました。

市長「営農意欲の低下防止と4年産米の作付意欲の醸成を図るため、10アール当り千円を予算化した。国の在庫米保管・県の無利子融資もある。臨時交付金の活用については、今後示される国の内容も踏まえ検討していく」

今野市議はさらに、JA山形さんの協力で市内の大規模(概ね10ヘクタール以上)稲作農家54件へ行ったアンケート調査で回答を頂いた24件の、減収額の大きさと影響の大きさ(右下別表)をモニターに示し、改めて追加支援を要望しました。

農業振興

消費拡大

今野市議は「従来の拡大策に加え(米は)太る。なご敬遠されている傾向に対し、消費者が健康増進のため、主体的に(米食)を取り入れる普及・啓発にさらに力を入れて取り組んではどうか」と質しました。

市長「学校給食や食育など、米飯給食・米粉パンの導入・拡充で望ましい食習慣の形成、山形広域炊飯施設稼働や、市食育フェア、SUKUSUKUメニュー

収入保険

今野市議は「自然災害など、農家の経営努力だけでは避けられない減収をも対象にした収入保険制度への加入率は低く、加入には青色申告を行っていることが条件になっている。複雑な青色申告への対応に税理士等の事務依頼をした場合等の経費負担を支援してはどうか」と質しました。

市長「本市の認定農業者396人のうち、217人が青色申告をし、全農業者の中では17.7%と低く、

農業戦略本部

今野市議は、今後の目標と課題について「①有機農業の拡大など、環境保全型農業への転換などへの取り組みや、国のみどりの食料システム戦略への対応、②地域農業の維持発展への対策である『人・農地プラン』の実質化を実現する取り組みの充実、③農地の集約化と条件不利地の集積や耕作放棄地の解消にどのよう

今年の米価下落について

(A) 米の販売代金はあなたの経営でおよそどのくらい減少すると見込まれますか

2,000万円	1件
1,000万円	1件
1,000万円未満	4件
500万円	15件
200万円	4件
200万円未満	

(B) その金額はあなたの経営にとって、どの程度影響がありますか

1 大きな影響あり	87%
2 ある程度影響あり	13%
3 あまり影響ない	0%
4 全く影響ない	0%

放棄地の解消にどのように取り組むのか」を質しました。

市長①「本市としても環境保全型農業への転換は必要な取り組みと認識しているが、新たな課題への体制構築も必要。国のみどりの戦略の法制化を注視し、国の方針・県と連携し、農業戦略本部を中心に普及・推進に取り組んでいく」

②「人・農地プランは実質化に向けた各地区の話し合いでの課題を、今後モデル地区を選定し、実現に向け取り組み、そこで得られた知見・手法を全地区に進めていけるよう取り組む」

③「鳥獣被害や土砂災害に繋がるための条件不利地の集積は、耕作放棄地の解消は喫緊の課題と捉えている。有害鳥獣対策の強化や小規模農家の営農継続に向けた支援とともに、農業戦略本部において、中山間地向けの対策、またモデル地区などでの『人・農地プラン』の課題を踏まえ、実効性のある取り組みを進める」

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。

山形市議団報告

日本共産党

発行

日本共産党山形市議団

山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313

今野 誠一 船町161 (684) 9832

佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640

阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769

メール yamagatashigidan@gmail.com

Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談

今回の相談会は、
1月8日(土)です。
事務所までお申し込み
ください。
・定例日 第2土曜日
緊急の場合はいつでも
ご連絡ください。



今野誠一市議

いのちと暮らしを守るために

12月定例会 今野誠一市議が一般質問(その2)

開発許可の厳格化

今野誠一市議「近年多発・激甚化する自然災害に市街地調整区域内における浸水想定区域等災害ハザードエリアの開発許可が都市計画法改正により、厳格化される想定区域を多く抱える地域の振興や住民が抱える安心・安全への懸念に対し、都市計画マスタープランや防災・減災への具体的な対策を示すべきではないか」と質しました。

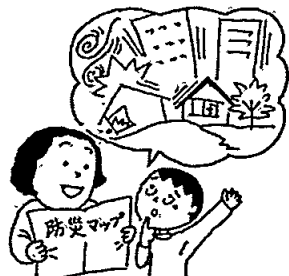
市長「災害の恐れがある区域を除外するための条例改正を提案している。浸水区域内の緩和区域は、必要な措置を講じれば新たな住宅などの建築ができるように検討している。避難場所や避難方法などについて、住民の方に丁寧に説明し、国に対して早期の河川改修を要望していく」

内水被害

今野市議「水害は、大河川の洪水よりその支流の内水氾濫による被害が多く、その対応とした洪水ハザードマップ(千年に一度の大雨)とは、別に内水ハザードマップを作成し市民の備えに活用してもらったらどうか」と質しました。

市長「洪水よりも発生頻度が高く、市民生活に密接な係わりを持つ」と質しました。

つ内水氾濫に対し、有効性について調査研究していく。想定最大規模降雨に対応した山形市洪水ハザードマップについて周知していく」



田んぼダム

今野市議「雨水貯留機能のある水田が減反により減少し内水被害の原因の一つになっているのではないかと。水田として維持できる転作へのソフトや多面的機能交付金などを活用し、地域と協力して田んぼダムの取り組みをしてはどうか」と質しました。

市長「今後さらに生産調整が拡大した場合には農家の意向も踏まえ関係機関と協議していく。令和三年度より多面的機能交付金の交付対象とされた田んぼダムについて地域と協力しその実現性について調査・検討していく」



インボイス制度

今野市議「令和五年十月一日から消費税額控除方式が適格請求書など保存方式(インボイス制度)となる。請求書の発行は課税業者に限られ、免税業者に多い中小業者や農業者への影響をどのように考えているのか」と質しました。

市長「売り上げ一千万円以下の免税業者として届け出をしている事業者への影響が懸念される。農協などのへの販売委託での一部特例があるが、それ以外の出荷の影響が懸念されることから農家を対象にした研修会を予定している」

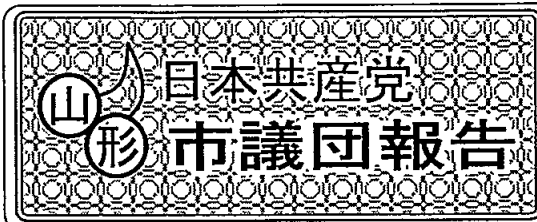


福祉灯油

今野市議「九月補正予算で早い申請となったが前年同様の対象者、金額五千元であり、原油価格の高騰で灯油も大幅に値上がりし続けている。低所得者世帯が安心して生活できるように追加支給が必要と考えるかどうか」と質しました。

市長「十一月月上旬より申請の受付を開始している。追加支給については、国の動向を注視しながら検討していく」

*裏面もあります



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 電話 (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com (新アドレス)
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 1月8日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

新型コロナでがん検診受信者減 がんが進行し死亡率増加の懸念



阿曾隆市議

国民健康保険運営協議会が2日開催され、阿曾隆市議が公益代表の委員として出席、意見を述べました。

会議では来年度の国保税に関わる県への納付金について金額が示されました。今年はコロナ禍による受診控えで昨年度より約1億1千400万円減の約5億7千200万円。ただこの金額は仮算定で、現在は受診状況が回復していることから1月の本算定で増額もありうるとの報告があり、歳入不足の場合には基金からの繰り入れを検討することです。

り下がっていますが、被保険者の数が2千109人減少しているため1人あたりの保険給付費、県納付金は増額となっています。

阿曾市議は、新型コロナ感染症による受診控えに関わって、特定健診、がん検診の状況について質問しました。日本対がん協会の調査では、昨年度全国でがん検診された人が9.2%減ったとされます。がん検診の受診者が3割も減ったことが影響しているとい、主ながん5種類で約4万5千人の診断が遅れたと推計しています。

今後は進行したがんが見つかるケースが増え、死亡率の増加も懸念されます。山形市における昨年度の国保特定健診の受診状況は、緊急事態宣言がでるなどのもと、昨年4～5月の健診中止の影響もあり、令和元年度比でマイナス5ポイントの36.1%でした。



今野誠一市議

山形県労働組合総連合は、山形地域労働組合総連合とともに、県内自治体キャラバン2021で9日は山形市長への要望と懇談を行いました。今野誠一市議が同席しました。

「コロナ禍から命と暮らし、雇用を守り」とした十項目の内容で市長からはそのうち具体的には七件について回答があり、懇談では実情を訴えました。特に、医療、介護、保育など

現場の声を力に 県労連が自治体キャラバン

エッセンシャルワーカーの処遇改善について、国に改善を求めるとともに市独自の保育主への慰労金給付の再度実施を求めました。今年、社会福祉法人たんぽぽ分会から六名の保育士など関係者が参加し、集団生活の場でのコロナ感染拡大防止は心身ともに過酷な労働になっていると現場の声を届けました。そして、ぜひ現場を視察してほしいと訴えました。市長からは現状の認識を共有してい

今回の市長要請のよううに当事者の声を反映させることで、執行部を現場に向かわせ、現場の実態を施策に取り込んでもらう足掛かりにしていくことも重要だと思えます。

困りごと何でも ご相談ください 無料法律相談会

次回相談日
 1月8日(土)

時間：午前10時から

会場
 日本共産党村山地区委員会
 事務所2階

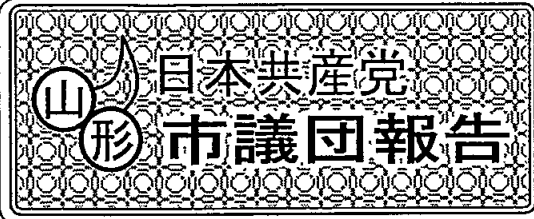
山形市小白川町4-13-15
 電話：642-4313

*お急ぎで相談日が待たない場合、
 お気軽に上記の電話番号にご連絡ください。

毎月原則第2土曜日に開催しています。
 日本共産党山形市議と弁護士が応じます。
 お気軽にご相談ください

みなさまのご意見、新型コロナ感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。

*裏面もあります



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 電話(642)4313
 今野 誠一 船町161 (684)9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641)8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616)6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com (新アドレス)
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
 1月8日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 ・緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

12月定例会閉会

―臨時議会を24日に開催予定―

12月定例会は、追加
 上程された補正予算含
 め全議案を可決して閉
 会しました。

また、請願2件のうち、「沖繩戦戦没者の遺骨等が含まれた土砂を埋め立て等に使用しないよう国に求める」の給付をめぐり、国は

請願は意見書とともに採択されました。継続中の「新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求めることについて」は、再度継続となりました。子どもをのいる世帯への給付をめぐり、国は

14日に一括支給へ方針を変えましたが、山形市は15日からの支給開始となっており、24日に臨時議会を開催して今後の内容を審議する予定となっています。

少子化対策・野生獣対策など まちづくりの課題を話し合う 西部4地区振興協議会

大曾根・村木沢・西山形・本沢の4地区振興会をつくる協議会の会議が13日開かれ、各地域の課題を出し合いながら、来年度に向けての活動方向を協議しました。

市まちづくり政策部から説明をうけました。国の法改正をうけたもので、ハザードマップにかかるところに於いて住宅建築などの開発に規制がかかります。

また会議では、各地区からだされた市長への要望に対する回答をもとに課題を議論。少子化対策、高齢者の足の確保、西部工業団地や西公園の周辺環境整備、計画路線の整備推

進、野生獣による被害対策などで活発に意見を交換しました。



コロナ禍の中で市政課題への対応に全力 議会に特別委員会設置

12月議会での成立を目指して9月より各派責任者会議が開催され、特別委員会の設置について検討がされてきました。

特別委員会」の2つで議長・副議長を除く議員が分かれ、任期終了の令和5年3月までに執行部や関係機関へ提言や要望を行うこととしています。

まちづくり・有害鳥獣対策特別委員会

この間、現地調査、行政視察、有識者、各種団体等との意見交換などの活動を進める計画となっています。

1. 済生館、市民会館の改築と跡地及び旧大沼本店跡地の活用計画、その他まちづくりに関すること。

2. 有害鳥獣による農作物被害等の調査及び人的被害対策などに関すること。

共産党市議団は「防災対策」に阿曾隆議員、佐藤あき子議員が、

「まちづくり・有害鳥獣対策」に今野誠一議員が所属します。それぞれの調査事項は次の通りです。

防災対策特別委員会

1. 災害時における避難所の設備及び運営並びにハザードマップなどにおける危険個所の把握・対策に関すること。

訂正

市議団報告 No.17
 98(12月12日付)の
 記事を次のように訂正
 します。

訂正後
 収入保険(3段階)

市長「本市の認定農業者
 396人のうち、217人
 が青色申告をし、全農業者
 の中で約55%に達する」

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 16

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和4年1月31日								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額					¥	8	2	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	日本共産党村山地区委員会								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容											
市議団報告印刷・折り込み・作成料 2022年1月分 24600円の3分の1 資料別添 領収書の原本は今野誠一議員が保管											

領 収 証

日本共産党山形市議団 御中

金額 24,600 円

但し、市議団報告印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2022/1/2	市議団報告 1/2日号 片面	1,550	6	3,000		12,300
2022/1/30	市議団報告 1/30日号 片面	1,550	6	3,000		12,300
	以下余白					
	合計					24,600

2022年 1月 31日

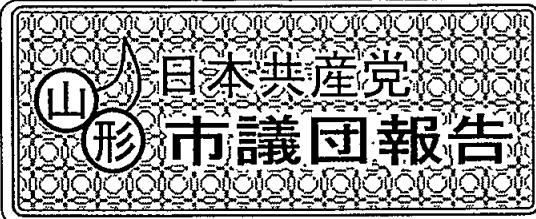
上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103





発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com (新アドレス)
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 1月8日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例会 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。



要望書を渡す山形市議団

今後市民のみならずと連携し、実現に全力を尽くします。

活動再生のために(給付事業について)③福祉灯油の拡充について3点です。
 懇談時間の関係で残り55項目は文書提出しており、特に・子どものインフルエンザワクチンへの助成・子どもの医療費を高校卒業まで・中等度難聴者への支援(健康診断と補聴器)・水田活用交付金に市独自の乗せを・市営住宅の運営について・学校給食費の軽減・タブレットのモバイルルーターの通信費無償化・小中学校トイレに生理用品配備を・投票所への移動手段の確保などは、文書回答を求めています。

党市議団と、佐藤眞理党村山地区委員会委員長は17日、市長に対し、予算要望58項目を提出し、重点3項目について懇談を行いました。

重点項目は①新型コロナウイルス感染症対策・医療体制について(検査体制と検査費用、傷病手当金について)②経済

2022年度予算要望

福祉灯油の拡大など

活動再生のために(給付事業について)③福祉灯油の拡充について3点です。

産業文教分科会

日本学生支援機構第1種奨学金の返還について、山形市に継続して居住する見込みのある学生に対して返済の支援を行う、県と市の事業です(申請後の奨学金月数×2万6千円など)。

平成24年の一般質問でとりあげ、平成25年に計画が策定された小中学校トイレの改修ですが、令和2年に小中学校が完了し、現在順次中学校の改修が行われています。あき子市議が進捗について質問したところ、担当課長

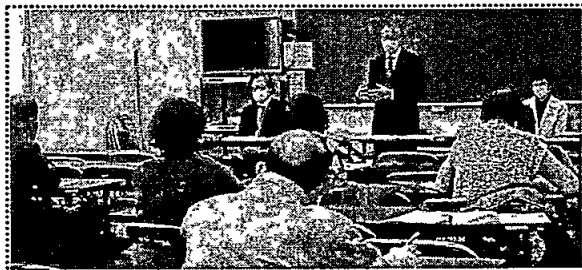
奨学金返還支援事業の拡大を 小中学校トイレの洋式化 令和5年完了予定

奨学金

トイレの洋式化

は中学校についても令和5年に完了する見込みであると答えました。さらにあき子市議は

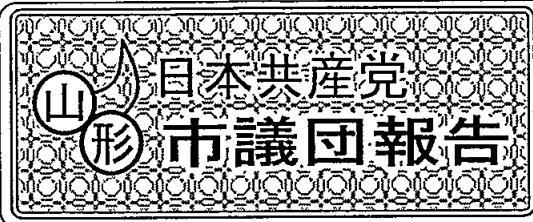
12月14日(火) 市政報告会開催



市民の皆さんに報告する議員団

12月14日(火)山形市霞城公民館で、市議団が市政報告会を開催しました。各議員からの報告後、市民の皆さんから、除雪にかかわる問題や子どもたちのインフルエンザワクチン接種への補助、保育士の処遇改善、インボイス制度についてなどの意見や要望が寄せられました。

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 田 (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
 2月12日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

長引くコロナ禍

生活困窮者への救済策を

12月24日、市議会臨時会が開かれ、18歳以下の児童への一人当り十万円相当の給付という国の支援策への対応が提案されました。既に五万円は、給付されていましたが、国の右往左往する方針の中、十万円全て現金支給が可能となったことで、山形市も追加支給を年内に実施するため予算措置を議決したものです。

厚生分科会では、DV被害や離婚など基準日以降の事情によって、経済的な困難を抱えながらも給付対象から外されない対応も確認されたものの、自治体の判断とされる国の無責任な姿勢が問われることになりました。

また一方では、年末を迎え本当に生活に苦しむ人や世帯の救済に、対策が取られているかが心配されていました。山形市では、年末に電話による生活相談を毎年実施していますが、昨年末は、前年に比べ相談件数が三倍の16件に増加していたことが担当課への聞き取りでわかりました。

相談の内容は、生活保護の制度や申請に関するものが約半数でしたが、今回は、食料支援に関する内容などで、日々の食事も今後の生活に関する不安を抱える人が相談するといった厳しい状況が、浮きぼりになっています。

市役所にある在庫での対応があったものの、今後のフードバンクや食糧支援の具体的な対策が求められていると思われれます。

また、同じく窓口で、相談を受けつけたら、緊急の金融相談一件があっただけで、担当課では、コロナ対策の給付や資金ぐりの支援策が、年末での追い込まれた対応の必要性があまりなかったのではないかとの見方でした。



ただ今後のコロナ感染拡大の状況や、景気回復、経済再生、の行方によっては、新たな局面への対応も出てくるのではないかとこのとでした。

子どもの休校・休園に関する相談窓口の開設を求める



佐藤あき子市議

25日に全員協議会が開かれ、新型コロナウイルス感染症第6波の現状について、3回目のワクチン接種について報告がありました。1月に入り、オミクロン株が確認されてから急速に感染が拡大し、人口10万人当たりの1週間の新規感染は、これまで第3波の44人が最大でしたが、報告時点で75・6人となっています。部活動や小学校、認定こども園や幼稚園などでクラスター(5人以上の感染)が発生しています。

佐藤あき子議員は「それぞれの家庭生活は、学校や保育園に子どもが行くことを前提に成り立っている。10日間の自宅待機となれば、相当なストレスがかかり、例えば子どもを家において出かせざるを得ない場面も心配される。せめて家庭支援課と連携して相談窓口を設置し周知しておくなどの対策をとってほしいかどうか」と質問。総務部長は「現在聖マリア認定こども園が休園となっており、緊急保育などは行っていない。どのような対策ができるか検討する」と答弁しました。他の議員からもまん延防止に関する飲食店の対応など質問が相次ぎました。

3回目のワクチン接種については、2回目の接種完了から医療従事者は6か月、それ以外は7か月以上の間隔を置いて、接種券が届いた方から順次、個別接種と集団接種の予約が可能となることや、相談体制などについて報告がありました。

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 17

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和4年2月28日								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額				¥	1	2	2	4	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	日本共産党村山地区委員会								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容											
市議団報告印刷・折り込み・作成料 2022年2月分 36720円の3分の1 (端数は今野誠一議員の金額で調整) 資料別添 領収書の原本は今野誠一議員が保管											

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 36,720 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2022/2/13	市議団報告 2/13日号 片面	1,540	6	3,000		12,240
2022/2/20	市議団報告 2/20日号 片面	1,540	6	3,000		12,240
2022/2/27	市議団報告 2/27日号 片面	1,540	6	3,000		12,240
	以下余白					
	合計					¥36,720

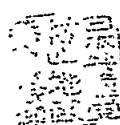
2022年 2月 28日

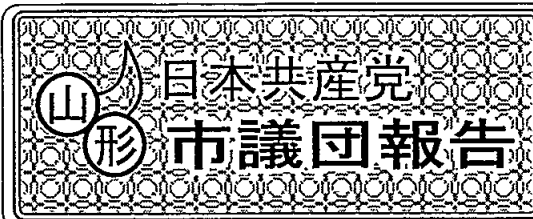
上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103





発行
日本共産党山形市議団
山形市小白川町4-13-15 電話 (642) 4313
今野 誠一 船町161 (684) 9832
佐藤あき子、青田1-7-36-A (641) 8640
阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
メール yamagatashigidan@gmail.com
Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
今回の相談会は、
3月12日(土)です。
事務所までお申し込み
ください。
・定例日 第2土曜日
緊急の場合はいつでも
ご連絡ください。

新型コロナ感染拡大による 学年閉鎖、休園 相談窓口を開設

先週の報告で、あき子市議が全員協議会で相談窓口の開設を求めたことを紹介しましたが、2月3日から、次のような内容で窓口が開設されました。代替保育や子育ての悩みなど、多様な相談の窓口が示されています。



佐藤あき子市議

農業委員会運営委員との懇談

後継者への支援、交付金の制度変更など実態に合ったものに

7日、農業委員会運営委員と産業文教委員との懇談会が行われ、佐藤あき子市議が参加しました。
① 農業委員会から、昨年以降今年も凍霜被害のおそれがあり、対策の設備や資材への補助を個人でも申請できるようにすること。
②有害鳥獣対策について。
③親元就農支援事業について。
④燃油価格高騰対策について。
⑤水田活用の直接支払交付金について。それ

べられました。特に、農業従事者を確保する課題では、親元でそのまま継ごうとする補助がないが、親と子2人になったからと言ってその分収入が増えるわけではないため、制度の新設をくり返し求めていることが課題として議員と共有されました。また、水田活用直接支払い交付金の制度変更について、あき子市議が共産党市議団として予算要望していること、大豆やそばを作るための排水とは逆に



令和4年2月3日
山形市役所
こども未来部保育育成課

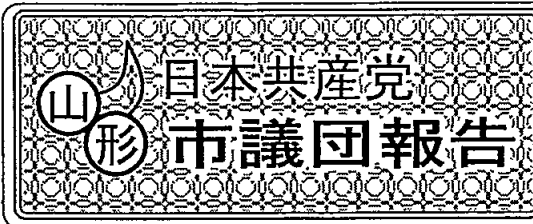
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う保育所等休園中の相談窓口の設置について

みだしのことについて、下記のとおりお知らせいたします。

- 現状と対応
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、本日2月3日から当面の間、保育所等を利用している保護者向けに相談窓口を設置いたします。
- 設置場所、時間帯
山形市役所こども未来部各課 平日8:30~17:15
- 主な相談内容と窓口 市役所代表電話番号 023-641-1212
 - (1) 子育ての悩み相談 家庭支援課 内線 574
 - (2) 休園中の市実施の代替保育 こども未来課 内線 585
 - (3) 他施設の利用 (市有施設) こども未来課 内線 585、584 (その他) 保育育成課 内線 554
 - (4) 保育料等 保育育成課 内線 572
 - (5) 保育所等での感染防止に関すること こども未来課指導監査室 内線 581
 - (6) 保育所等の入所・退所手続き 保育育成課 内線 536
- 市民へのお知らせ方法
 - ・市公式ホームページ・SNSへ、よくある質問も含めて掲載・配信
 - ・市内全ての保育所等(幼稚園含む)へ周知

【本件に関するお問い合わせ】
〒990-8540 山形県山形市旅籠町二丁目3番25号
山形市役所 こども未来部保育育成課 担当: 武田
TEL 023-641-1212 (内線534)
FAX 023-624-9921
メールアドレス hoiku@city.yamagata-yamagata.lg.jp

みなさまのご意見、新型コロナ感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 電 (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 3月12日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

消防団員の処遇改善にむけて

報酬改善についての消防庁長官通知と山形市の現状	
消防庁長官通知	山形市
一般団員 年額 36500円(標準額)	班長 30000円 一般団員(班員) 25500円
出動手当は「出動報酬」として支給する	「費用弁済」として支給
災害出動 1日(7時間45分) 8000円	・災害出動(8時間以内) 3500円 ・災害出動(8時間超) 7000円
災害以外の出動は業務負荷を助案(3~4時間、3000~4000円)	・訓練・警戒 1回 2500円
大規模災害は支給額を引き上げること可	・大規模災害に関する規定なし

全国的に消防団員の減少や処遇改善が問題となっている中、山形市でも減少傾向にある消防団員数の確保やその処遇改善にむけて年額報酬額や出動手当の見直しにむけて検討しています。

消防団員数は山形市でも定員に対する充足率が80%台で、地域防災力の低下が懸念されています。


報酬額改定は2月24日から始まる市議会3月定例会にかけられる予定です。

一方で、災害が多く発生する状況で団員の負担は増大しています。これをうけ消防庁は昨年、年額報酬や出動手当の報酬を引き上げるよう全国の自治体に通達していました。

3月定例会日程

- 2月24日(木) 本会議・開会☆
- 3月1日(火) 本会議
一般質問☆
- 2日(水) 本会議
一般質問☆
- 4日(金) 予算委員会☆
- 7日(月) 予算分科会
- 9日(水) 予算分科会
本会議☆
- 17日(木) 予算委員会☆
全員協議会☆
- 23日(水) 本会議・閉会☆

※☆印はインターネット中継あり



3月定例会の一般質問は、佐藤あき子市議がします。

2・11憲法改悪反対山形平和集会

「改憲発議を必ずや阻止しよう」



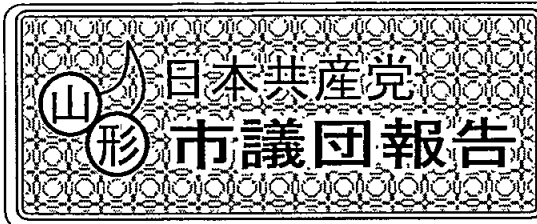
熱心に聞き入る参加者

建国記念の日に当たる2月11日、「憲法改悪反対山形平和集会」が開催され、阿曾市議が出席しました。

集会は日本共産党をはじめさまざまな市民団体なども加わる実行委員会が主催で、時どきの憲法と平和をめぐる問題にとり組んできました。50回目の節目に当たる今年は早稲田大学特任教授の大門正克氏が「いまこそ地域に根ざした憲法を」と題して記念講演しました。

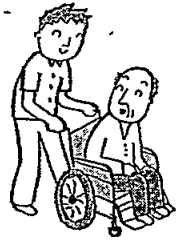
また「改憲発議を必ずや阻止しよう」の声を山形からおおいに発信していくこととする「集会宣言」をあげました。

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 Ⅸ (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

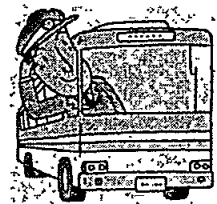
無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 3月12日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。



補正予算は国の補正
 予算に対応するものを
 はじめ70億9134万
 9千円を計上しました。
 主なものは…。
 介護職員の賃金改善
 では、国の対象になら
 ない軽費老人ホームと

養護老人ホームの職員
 に対し独自に支援しま
 す(75万6千円)。
 ふるさと納税は寄付
 金を38億4千万円とみ
 こみ、返礼品などの経
 費を増額(約10億38
 00万円)。
 コロナ禍の影響で利
 用者がへり、28路線が
 赤字に陥った生活バス
 路線事業者に対し補助
 (約4千万円)。

大雪による道路の除
 排雪経費の委託料追加
 (3億円)。
 地球温暖化対策推進
 のための高気密・高断
 熱住宅建築補助は増額
 (570万円)。



補正予算は約70億9134万9千円

山形市は14日、新年
 度(2022年度)予
 算案を発表しました。
 一般会計は993億
 6800万円で過去最
 大を更新、前年度比で
 2・8%増となりました。
 2年連続のコロナ禍
 のもとの予算編成で
 したが、市税で7・6
 %増の362億670
 万円、地方交付税は3・
 2%増の103億30
 00万円と大幅増額を
 見込んでいます。
 これをうけた新規事
 業として主なものは、
 PCR検査無償化と検
 査センター運営事業、
 電子黒板導入など学校
 のICT化、サマーシャ
 ンプ大会の開催、福祉
 まるごと支援事業、七
 日町御殿塚歩道整備な
 どを盛り込みました。
 新年度予算案は2月
 24日開会、3月23日ま
 での3月定例議会で、
 各委員会での審査をへ
 て採決にふさわれます。

2022年度予算案 2・8%増 過去最大を更新

3月定例会

佐藤あき子 市議が一般質問

ぜひ、傍聴にお越しください

3月2日(水) 午前10時から

市役所 議会棟4階



質問項目

- 子どもと保護者の安心のために
 - 新型コロナウイルス感染拡大と子育てについて
 - 小学校休業等対応助成金の周知について
 - 保健師のさらなる増員と山形市版「ネウボラ」の創設について
 - 支援員および教育相談員の増員を求める
 - 小中学校トイレへの生理用品配備とジェンダー教育について
 - 学校のバリアフリー化推進計画の策定を求める
 - 教材費の保護者負担のあり方について検討と見直しを求める
- 中等度難聴者への支援について
 - 高齢者の聴力検査について
 - 補聴器購入への助成について

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 18

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和4年3月11日					
調査旅費	<input type="checkbox"/>							
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額						
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>		¥	2	9	9	6	1
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	ラスクル株式会社					
資料購入費	<input type="checkbox"/>							
人件費	<input type="checkbox"/>							
事務所費	<input type="checkbox"/>							
通信・交通費	<input type="checkbox"/>							
支出内容			佐藤あき子活動報告印刷代 20000枚 34242円の面積按分8分の7 資料別添					

領収書



日付: 2022年3月11日
領収書番号: R-220308435450

佐藤 亜希子 御中



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F
tel: 03-4577-9200 mail: contact@rakusul.com

¥34,242-

但し 商品代として
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
220308435450-01	(2022-3表) チラシ・フライヤー,A4,両面カ ラー,光沢紙(コート),標準: 90kg	20,000部	2022年 3月11日	¥31,129

注文内容:	商品:	¥31,129
注文合計:		¥31,129
消費税:		¥3,113
ご請求合計金額:		¥34,242





日本共産党

山形市議会議員

佐藤あき子

活動報告

です

2022年3月号
山形市青田1-7-36

Twitter
@sato_akiko

Facebook
フェイスブック
佐藤亜希子

どの子ども生まれたことを誇りに思える山形市をめざします。以下、この間の活動をご報告します。

実現 小中学校を過ごしやすい場所にするために

就学援助制度を改善

全国平均では約15%が利用する就学援助ですが、山形市は約5%。必要な人が申請できるよう、くりかえし質問し、改善してきました。

民生委員の訪問を廃止

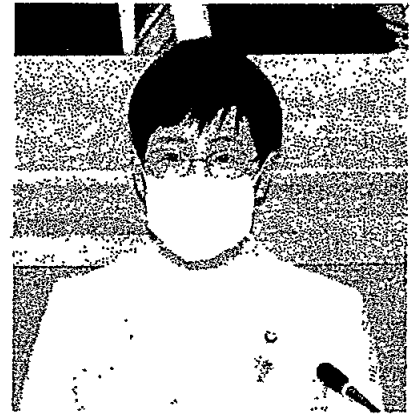
生活水準の調査票を民生委員が市に提出していましたが、「知られたくないから申請しない」との声を受け、廃止することができました。

申請書を配布し、分かりやすい案内に

以前の制度のお知らせには、申請をためらわせるような表現がありました。対象となる収入の目安を記載するなど分かりやすくし、申請書そのものを配布するようになりました。

受け取りを銀行振込みに

学校で受け取るのが嫌で申請しないとの声も質問で取り上げ、口座への振り込みで受け取れるようになりました。



一般質問に立つ佐藤あき子市議

状況はそれぞれ
ためらわず申請を

「親に申請をとめられた」という相談もありました。就学援助は子どもの権利です。困っていたら、申請してください。

小中学校トイレへ生理用品を配備



山形市女性議員の会が市長へ申入れ
(5人の女性議員の連名で申し入れ書を提出しました)

コロナ禍の中で、世界的に女性の貧困が浮き彫りとなり、生理用品が買えない・必要だと言えないなど「生理の貧困」の課題が見えてきました。

党派を超えて、山形市女性議員の会5人が「小中学校のトイレに生理用品を配備する」よう、市長に申入れました。

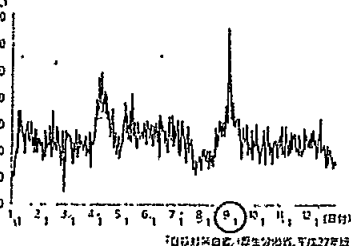
12月・1月とモデル事業が行われ、新年度からの配備が実現しました。「使いすぎる」などの教諭の声もありましたが、トイレットペーパーと同じように、必需品として継続すべきと主張しました。

小中学生が女性に生まれたことを嘆くような思いをしないよう、今後も継続を求めています。

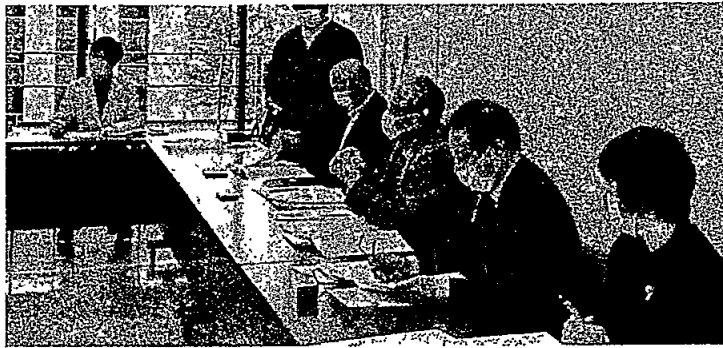
子どもの自殺と学校

新学期が始まる日の自殺数の多さ

日本社会の教育に対する遅れた認識と、制度。「世界で最も子どもが自殺する国」から、子どもの尊厳が守られる社会へ変えたいと思います。



「山形市議会」のHPから、一般質問の録画を見ることができます。世界の教育の流れなど、興味のある方はご覧ください。



社会保障推進協議会のみなさんとともに、福祉担当課と懇談。奥が佐藤あき子市議

福祉灯油の拡充など求め予算要望

雪も多かった冬、灯油の高騰がコロナ禍で苦しむ市民生活に追い打ちをかけました。市民の要望で継続されてきた福祉灯油の、対象の拡大や上乘せをするよう求めました。

他に、●子どものインフルエンザ予防接種への助成 ●子どもの医療費無償化を高校卒業まで ●中等度難聴者への支援（健康診断の追加と補聴器への助成） ●学校給食費の軽減 ●投票所への移動手段の確保など、58項目を提出しています。

今後も市民のみなさんとともに、実現をめざします。

ロシアによるウクライナ侵略と核による脅しは許されない

ウクライナへの侵略と核兵器による脅しは、平和を願う国際秩序を踏みにじる蛮行です。人々の暮らしを暴力で踏みにじることを許さない世界に変わる時です。世界中で平和のためのデモや集会が行われています。

この機に乗じて軍事的な力を強めようと発言する人々の愚行も、歴史の審判を受けるでしょう。

一日も早い和平の成立を願うばかりです。



新日本婦人の会のみなさんとともに、スタンディング（2022年3月 右端が佐藤あき子市議）

国保健診へ聴力検査追加 実現

一般健診では聴力検査があるのに、国保、後期高齢者に移行すると検査が行われません。

3月定例会の一般質問で「加齢性難聴に本人が気づくことが大切」と検査実施を求めると、「国保ミニドック健診に聴力検査を追加する」との市長答弁がありました。

補聴器への補助も他自治体では広がっています。実現をめざします。



市長へ要望書を提出。左から佐藤真理党村山地区委員長、今野誠一市議、佐藤あき子市議、阿曾隆市議

コロナの感染拡大で急な休園・休校…
会社が有給にしてくれない! そんな時

「小学校休業等対応助成金」の周知・改善を

保育所や幼稚園、学校がコロナ対策で休校になり、家族も外出できない…そんな事態が広がりました。

国の「小学校休業等対応助成金」は、有給の特別休暇を与えた事業主に支払われる制度ですが、労働者本人が申請して、有給になるよう労働局に働きかけてもらうことができるしくみです。パートやアルバイトなど非正規雇用の方でも申請できます。フリーランスの方は郵送で直接請求できます。

しかし、制度自体が知られていないこと、事業主がコロナで休んだことを認めないと支払われないことなど、ハードルが高くなっています。

あき子市議は、「休園・休校となった保育園や小学校を通じて周知すること、国に対し、労働者に支払われるようにするなど改善を求めること」を求めました。

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 19

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和4年3月25日								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額					¥	8	4	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	月間『保育情報』								
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										

支出内容

『保育情報』購読料 2021年4月～2022年3月分

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

ご利用明細票

お取扱目	店番	取扱番号
04-03-2585310	A93170007	
取扱店	ヤマガタミナミ	
払込口座	[REDACTED]	
払込金額	*8,400	料金 *110
振替受付票	払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)	
振替受取印 山形県山形市小白川町 4-13-15 山形県山形市 郵便 山形県山形市 郵便 山形県山形市 郵便	振替受取印 山形県山形市 郵便 山形県山形市 郵便 山形県山形市 郵便	
入金額	*10,010	
おつり	*1,500	
スマホ決済アプリ ゆうちょPay 口座直結だから事前チャージ不要!		

印紙税申告納付につき親町
税務署承認済

月刊 保育情報

The Research Institute of
Early Childhood Care and Education.

編集 保育研究所

No.539

No.540

保育研究所

CONTENTS

- 1 巻頭随想 茨木範宏
- 2 速報 保育制度・政策の動向
待機児童数5,634人(2021年4月1日現在)に減少
「隠れ(潜在的)待機児童」は依然高水準6~8万人に
人事院勧告・費与0.15か月減/公定価格減額でいいのか?
最低賃金は引き上げ/保育士処遇改善のために今こそ公定価格改善を
表/2018~2021年一保育の申込者の状況と「隠れ(潜在的)待機児童」待機児童数
- 4 国・自治体の動き
新型コロナウイルス感染症の急拡大と保育をめぐる
国・自治体の動き 井上晶子
資料/大保連等・大阪府への要請書、全国保育団体連絡会要望書
- 10 やさしい社会保障・保育制度のはなし(連載第4回)
保育にかかる費用と保育料・保護者負担 伊藤周平
- 15 最近の「保育」に関する判例/紹介と解説(連載第7回)
大阪市が社会福祉法人に対し支払った保育委託費(加算部分)
などの返還を求めた裁判 田村和之
大阪地裁2020(令和2)年8月12日判決
大阪高裁2021(令和3)年3月11日判決
- 17 学童保育における基準参酌化にともなう問題点と、
今後の課題 佐藤愛子
- 21 情報ファイル
●東京都小金井市/市立保育園3園を廃園に 民営化から方針転換表明
●茨城県/古河市の認可外保育施設に事業停止命令 改善勧告従わず
●栃木県/初の待機児童ゼロ 施設整備進むもコロナ禍で「預け控え」も
- 22 厚生労働省/保育所等待機児童5,634人(2021年4月1日現在)
保育所等関連状況取りまとめ【2021(令和3)年4月1日】(2021.8.27)
- 36 厚生労働省/2020年10月の保育所等待機児童数(2021.8.27)
2020(令和2)年10月時点の保育所等の待機児童数の状況について
<参考>年齢区分別の待機児童数
- 39 厚生労働省/新旧「子育て安心プラン」集計結果(2021.8.27)
「子育て安心プラン」及び「新子育て安心プラン」集計結果
別表「新子育て安心プラン実施計画」採択市区町村一覧
- 43 保育所等における休園等の状況(2021.9.16)
保育所等における新型コロナウイルスによる休園等の状況(令和3年9月16日14:00時点)
- 44 事務連絡/コロナ対策
感染拡大地域の積極的疫学調査における濃厚接触者の特定等について
(2021.6.4)(別添)事業所に対して濃厚接触者等の候補となる範囲を
示す場合の例/「新型コロナウイルス感染症により保育所等が臨時休
園等した場合の「利用者負担額」及び「子育てのための施設等利用
給付」等の取扱いについて」にかかるFAQについて(2021.6.28)/
保育所等へ配布した抗原簡易キットの取扱いについて(2021.8.20)
/学校で児童生徒等や教職員の新型コロナウイルスの感染が確認さ
れた場合の対応ガイドラインの送付について(2021.8.27)
- 56 全国保育団体連絡会会長談話(2021.9.16)
国民一人一人の基本的な人権最優先の政治への転換を強く求める
—コロナパンデミックを社会のみんもの力で乗り越えるために—
大宮勇雄



表紙・日本の風景

● 所信表明演説
● 民営化でいいのか?
● までではない
● 西川由紀子
● 連載第5回)
● 伊藤周平
● 解説(連載第8回)
● 田村和之
● 提出問題等の
● 仲地 賢
● 新卒者割合・民営化
● の減額・異動しを表明
● する「特選委託料」
● 国連資格協議会
● 香取県・中間市が
● 若林俊郎
● 厚生労働省指針
● (2021.9.29)
● 騒音について(周知)
● 今後の対応
● への対応にかかる
● 厚生労働省
● 協議会(2021.8.4)
● のやり方に関する
● (2021.8.4)
● について
● 国連資格協議会に対する

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 20

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和4年3月25日							
調査旅費	<input type="checkbox"/>									
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額					4	5	6	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>									
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	やまがた健康友の会							
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>									
人件費	<input type="checkbox"/>									
事務所費	<input type="checkbox"/>									
通信・交通費	<input type="checkbox"/>									

支出内容

『いつでも元気』購読料 2021年4月～2022年3月分

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみを貼付し、裏面のシキは様式のみ使用してください。

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
04-03-2585310	A93170008	
取扱店	ヤマカクタミナミ	
払込口座	[REDACTED]	
払込金額	*4,560	料金 *110

口座番号	[REDACTED]
振替先	やまがた健康友の会
お振込金額	¥4,560
お名前	伊藤 幸子 様
お住所	[REDACTED]

振替受付票

払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。

料金には、消費税等が含まれています。(ゆうちょ銀行)

入金額 *10,000

おつり *5,330

スマホ決済アプリ ゆうちょPay

口座直結だから事前チャージ不要!

印紙税申告納付につき趣町
税務署承認済

あなたと民医連をつなぐ月刊誌

1992年10月2日第3種郵便物認可2022年4月1日(毎月1回1日)発行第365号

いつでも元気

MIN-IREN



2022
No.365

定価380円
毎月1日発行

未来を担うみなさんへ

全日本民医連 増田剛会長

健康 初めての弁当



政務活動費支出報告書

支出番号NO. 21

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和4年3月25日				
調査旅費	<input type="checkbox"/>						
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額					
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>		¥	4	5	7	9
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	日本共産党村山地区委員会				
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>						
人件費	<input type="checkbox"/>						
事務所費	<input type="checkbox"/>						
通信・交通費	<input type="checkbox"/>						
支出内容							
【領収書貼付】		○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。					

領収書	佐藤 亜希子	様
	¥45,794-	
	但し、書籍代として	
	2022年3月25日 上記正に領収しました	
	内訳 別紙の通り	
	日本共産党村山地区委員会 山形市小白川町4-13-15 電話 023(631)7103	



No.	書籍名	金額 (税込み)	著者名	出版社	納品日
1	イージス・アショアを追う	1,760	秋田魁新報取材班	秋田魁新報社	2021/5/25
2	検証・全国学力調査 悉皆式を止め、抽出式で3年に1度で	1,430	吉益敏文・濱田郁夫・久富善之・教育科学研究会(編)	学文社	2021/5/25
3	富山市議がなぜ14人も辞めたのか 政務活動費の闇を追う	1,980	チューリップテレビ取材班	岩波書店	2021/5/25
4	ある日の入管 外国人収容施設は「生き地獄」	1,430	織田朝日	扶桑社	2021/5/25
5	あっ！そうなんだ！性と生	2,200	浅井春夫・足立倭雅子・北山ひと美・中野久恵・星野恵(編著)勝部真規子(絵)	エイデル研究所	2021/10/25
6	あっ！そうなんだ！わたしのからだ	1,980	中野久恵・星野恵(著)勝部真規子(絵)	エイデル研究所	2021/10/25
7	プラスチックと歩む その誕生から持続可能な世界を目指すまで	3,080	ナタリー・ゴンタール(著)エレヌ・サンジエ(著)臼井良子(監修、翻訳)	原書房	2021/10/25
8	説教したがる男たち	2,640	レベッカ・ソルニット(著)ハーン小路恭子(翻訳)	左右社	2021/12/25
9	隠れ教育費 公立小中学校でかかるお金を徹底検証	1,980	榊澤靖明・福嶋尚子(著)	太郎次郎社エディタス	2022/1/25
10	ジェンダー視点から学ぶ女性史	1,430	澤田季江	日本機関紙出版センター	2022/1/25
11	保育白書2021年版	2,970	全国保育団体連絡会・保育研究所	ちいさいなかま社	2022/1/25
12	国際セクシュアリティ教育ガイダンス 科学的根拠にむとづいたアプローチ	2,860	ユネスコ(編集)浅井春夫・長香織・田代美江子・福田和子・渡辺大輔(翻訳)	明石書店	2022/2/25
13	子どものための児童相談所 児童虐待と子どもへの政治の無関心を超えて	1,870	浅井春夫・山野良一・川松亮・鈴木勲(著)浅井春夫(編集)	自治体研究社	2022/3/25
14	ヤングケアラー 介護する子どもたち	1,760	毎日新聞取材班	毎日新聞出版	2022/3/25
15	ヤングケアラーを支える	990	Nurcing Todayブックレット編集部	日本看護協会出版会	2022/3/25
16	こどものための保育制度改革	1,320	中山徹	自治体研究社	2022/3/25
	季刊 自治と分権 2021年春号	1,100		大月書店	2021/5/25
	季刊 自治と分権 2021年夏号	1,100		大月書店	2021/7/25
	季刊 自治と分権 2021年秋号	1,100		大月書店	2021/10/25
	季刊 自治と分権 2022年冬号	1,100		大月書店	2022/1/25
	議会と自治体 5月号	794		日本共産党中央委員会	2021/4/25
	議会と自治体 6月号	794		日本共産党中央委員会	2021/5/25
	議会と自治体 7月号	794		日本共産党中央委員会	2021/6/25

No.	書籍名	金額 (税込み)	著者名	出版社	納品日
	議会と自治体 8月号	794		日本共産党中央委員会	2021/7/25
	議会と自治体 9月号	794		日本共産党中央委員会	2021/8/25
	議会と自治体 10月号	794		日本共産党中央委員会	2021/9/25
	議会と自治体 11月号	794		日本共産党中央委員会	2021/10/25
	議会と自治体 12月号	794		日本共産党中央委員会	2021/11/25
	議会と自治体 1月号	794		日本共産党中央委員会	2021/12/25
	議会と自治体 2月号	794		日本共産党中央委員会	2022/1/25
	議会と自治体 3月増大号	980		日本共産党中央委員会	2022/2/25
	議会と自治体 4月号	794		日本共産党中央委員会	2022/3/25
	計	¥45,794			

2022年3月25日

日本共産党村山地区委員会 書籍部
山形市小白川町4-13-15 電話 631-7103

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 22

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和4年3月30日								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input type="checkbox"/>	支出額				¥	1	6	5	0	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	株式会社 日本教育新聞社								
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										

支出内容

日本教育新聞購読料 2021年10月～2022年3月分

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
04-03-3085310	A93460014	
取扱店	ヤマカクタミナミ	
払込口座	[REDACTED]	
払込金額	*16,500	料金 *110

日本教育新聞社	振替受付票
16500	払込みの証拠となるものですが、大切に保存して下さい。料金には、消費税等が含まれています。(ゆうちょ銀行)

振替受付票

払込みの証拠となるものですが、大切に保存して下さい。料金には、消費税等が含まれています。(ゆうちょ銀行)

入金額	*20,010
おつり	*3,400

スマホ決済アプリ ゆうちょPay
口座直結だから事前チャージ不要!

印紙税申告納付につき廻町税務署承認済

請求書

2021年 12月 21日

佐藤 亜希子

様



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役 小林 幹長

東京都港区白旗 2-2-10

電話 03 (3) 283-0770 08

《お支払い先》

- ・ 振替払込
- ・ 銀行振込

・ 口座名義 株式会社日本教育新聞社

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
 下記の通りご請求申し上げます。
 ※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。

合計請求額	16,500 円	読者コード		請求番号	0004477100
-------	----------	-------	--	------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品名	部数	期間	金額	備考
前回請求額				円	
今回入金額				円	
差引繰越額				円	
今回請求額				円	
合計請求額	日本教育新聞			16,500 円	

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 23

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和4年3月30日								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額				¥	7	3	0	4	7
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	株式会社 アオバヤ アドポス山形センター								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										

支出内容

佐藤あき子活動報告ポスティング料 19972枚 83483円の面積按分8分の7
資料別添

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

ご利用明細

毎度ご利用いただき、ありがとうございます。
ただいまのご利用明細は下記のとおりでございます。
どうぞお預めのうえお持ち帰りください。なお、裏面もあわせてご覧ください。

年月日	お取引時刻	取扱店番号	残高	取扱番号	印紙
040330	13:21	14021	0161		
銀行番号	店番号	口座番号			
0122		現金扱い			
お取引内容	お取引金額	手数料			
お振込	¥83,483	¥440			
お振込手数料		お取引後の残高			
		¥440			

おつり ¥6,077 印紙税納付

お受取人 カ.アオバヤ様
ご依頼人 サトウ アキコ様
電話番号 [REDACTED]
受付番号 0330077

 山形銀行

請 求 書

No. 1

お客様コードNo. [REDACTED]

990-2435

山形市青田1-7-36

佐藤亜希子

様

TEL [REDACTED]

(発行日) 22年3月29日

株式会社 アオバヤ

アドポス山形センター

〒990-0813 山形市松町3-8-34

TEL 023-682-8075

FAX 023-682-8085

振込銀行

口座名義 株式会社アオバヤ 代表取締役 橋本 隆



明細金額欄：金額は税抜金額です。

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。(22年3月31日締切分)

PAGE 1

前回御請求額	御入金金額	繰上控額	差引繰越金額	税抜御買上額	消費税額等	今回御請求額
0	0	0	0	75,894	7,589	83,483

年月日	伝票No.	商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
22-322	220322-011-01	A4以下軒並み	19,972	枚	4.00	79,888
22-322	220322-011-02	ポリフォームディスプレイカウント				3,994
22-322		消費税				7,589
		『佐藤あき子活動報告』				
		【伝票計】				83,483
		《佐藤亜希子 様》				御買上額 83,483
						御入金額 0
		【御買上額合計】				83,483
		内消費税額等 (課税対象額：)				(7,589)
		【御入金額合計】				0
		総御買上額				79,888
		値引・返品				3,994
		純御買上額				75,894

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】 お客様の個人情報は商品のお届け回収、サービスの提供に利用させていただきます。また、後日商品やサービスのご案内をさせていただく場合があります。お預かりした個人情報はアオバヤグループ内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施いたします。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、右記お客様窓口まで御連絡下さい。 アオバヤお客様窓口 0120-514-514

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 24

研究研修費	<input type="checkbox"/>	支出年月日	令和4年3月31日								
調査旅費	<input type="checkbox"/>										
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>	支出額				¥	1	2	1	8	0
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>										
資料作成費	<input type="checkbox"/>	支出先	日本共産党村山地区委員会								
資料購入費	<input type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信・交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容	<p>市議団報告印刷・折り込み・作成料 2022年3月分 36540円の3分の1 資料別添 領収書の原本は今野誠一議員が保管</p>										

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 36,540 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2022/3/13	市議団報告 3/13日号 片面	1,530	6	3,000		12,180
2022/3/20	市議団報告 3/20日号 片面	1,530	6	3,000		12,180
2022/3/27	市議団報告 3/27日号 片面	1,530	6	3,000		12,180
	以下余白					
	合計					¥36,540

2022年 3月 31日

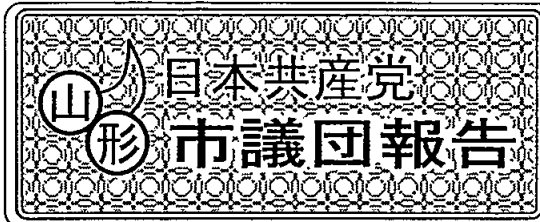
上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103





発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 今回の相談会は、
 4月9日(土)です。
 事務局までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日・
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。



佐藤あき子市議

「制度が知られていない。休園・休校になった児童生徒を通じて保護者に周知すべき。制度そのものも、

「コロナ感染拡大で休園や休校になった際に有給休暇を与えた事業主に支払われる「小学校休業等対応助成金」ですが、労働者本人が申請して、労働局から事業主に有給休暇になるよう働きかけることもできる制度です。フリーランスは直接郵送で請求できます。あき子市議は「制度が知られていない。休園・休校になった児童生徒を通じて保護者に周知すべき。制度そのものも、

「チラシ等で周知する」
 「コロナ感染拡大で休園や休校になった際に有給休暇を与えた事業主に支払われる「小学校休業等対応助成金」ですが、労働者本人が申請して、労働局から事業主に有給休暇になるよう働きかけることもできる制度です。フリーランスは直接郵送で請求できます。あき子市議は「制度が知られていない。休園・休校になった児童生徒を通じて保護者に周知すべき。制度そのものも、

3月定例会 佐藤あき子市議一般質問(その1)

小学校休業等対応助成金 「チラシ等で周知する」等

「他の課から応援体制をとることだが、応援をもらうのではなく、現場に応援を出す保健師であってほしい。さらに増員し、増員した保健師の事業として山形版ネウボラを提案する」と、フィンランドの子育て支援施策ネウボラを紹介しました。

「他の課から応援体制をとることだが、応援をもらうのではなく、現場に応援を出す保健師であってほしい。さらに増員し、増員した保健師の事業として山形版ネウボラを提案する」と、フィンランドの子育て支援施策ネウボラを紹介しました。

保健師増員と山形版「ネウボラ」創設を
 佐藤あき子市議は「他の課から応援体制をとることだが、応援をもらうのではなく、現場に応援を出す保健師であってほしい。さらに増員し、増員した保健師の事業として山形版ネウボラを提案する」と、フィンランドの子育て支援施策ネウボラを紹介しました。

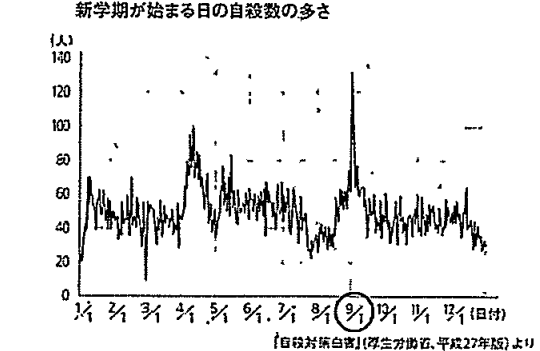
労働者に支払われるようさらに改善することを目指しました。市長は「チラシ等で保育園幼稚園・学校を通じ周知する」と答弁しました。

子どもの尊厳を守る学校に支援員増員を求め

身体的幸福度1位、精神的幸福度ほぼ最下位というユニセフの2020年子どもの幸福度調査を紹介。世界で最も子どもが自殺する国であり、始業日に自殺が多いことを厚生労働省のグラフ(下)を示して指摘しつつ、「子どもと向き合う時間、授業準備の時間をしっかり確保すべき」と、各種支援員増員のいっそうの努力を求めました。

身体的幸福度1位、精神的幸福度ほぼ最下位というユニセフの2020年子どもの幸福度調査を紹介。世界で最も子どもが自殺する国であり、始業日に自殺が多いことを厚生労働省のグラフ(下)を示して指摘しつつ、「子どもと向き合う時間、授業準備の時間をしっかり確保すべき」と、各種支援員増員のいっそうの努力を求めました。

子どもの尊厳を守る学校に支援員増員を求め



来年度予算を審議する予算委員会(4日、阿曾市議は国が行う「コロナ感染症対策の支援金などで、受給できる人とならない人という



阿曾隆市議

コロナ対策

困っている人に支援がいきわたるよう住民税非課税給付金の拡大を求める

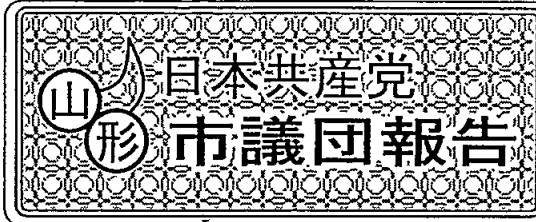
予算委員会

不公平があるとして、市独自に給付制度を拡充するよう求めました。二年以上にわたるコロナ禍では、多くの市民が経済的に大きな影響を受けています。しかし国の子育て世代への臨時給付金では、所得制限で線引きしたために子育て世代の分断を生み、さらに世帯構成によっては受給できない世帯より所得の多い世帯が受給するなどの矛盾が生じました。阿曾市議は「コロナで影響が大きい観光・飲食業界では非正規の女性労働者がおおくいるが、子どもを産んでいない女性には支援がない」と訴えました。また現在申請を受け付けている住民税非課税世帯への10万円給

不公平があるとして、市独自に給付制度を拡充するよう求めました。二年以上にわたるコロナ禍では、多くの市民が経済的に大きな影響を受けています。しかし国の子育て世代への臨時給付金では、所得制限で線引きしたために子育て世代の分断を生み、さらに世帯構成によっては受給できない世帯より所得の多い世帯が受給するなどの矛盾が生じました。阿曾市議は「コロナで影響が大きい観光・飲食業界では非正規の女性労働者がおおくいるが、子どもを産んでいない女性には支援がない」と訴えました。また現在申請を受け付けている住民税非課税世帯への10万円給

付も、非課税世帯2万2千世帯に加え、山形市独自に学生など約1200世帯へ給付を広がっていることは評価できますが、非課税世帯という線引きには問題があります。単身者ではわずか100万円の年収で課税世帯となり給付されません。また共働きなどの理由から非課税世帯並みの所得しかない世帯でも対象にならない世帯がたくさんあります。阿曾市議は「このような不公平を解消し、支援が必要な人に広く対象をひろげて支援が行き届くように」と求め、住民税非課税世帯特別給付金で非課税世帯並みの課税世帯にも独自に給付するよう佐藤市長に訴えました。

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。

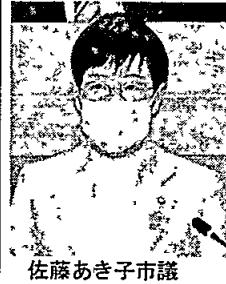


発行
日本共産党山形市議団
山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
今野 誠一 船町161 (684) 9832
佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
メール yamagatashigidan@gmail.com
Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
次回の相談会は、
4月9日(土)です。
事務所までお申し込み
ください。
・定例日 第2土曜日
緊急の場合はいつでも
ご連絡ください。

3月定例会 佐藤あき子市議一般質問(その2)

中学校トイレに生理用品配備 教材費の無償化へ



佐藤あき子市議

小中学校トイレに 生理用品配備 肯定的な性教育を

新日本婦人の会の要望
や、女性議員の会のとり
くみなどが実り、新年度
から小中学校トイレに生
理用品が配備されます。

しかし、教諭の中には
「使いすぎる」「失敗経
験も大事」など否定的な
意見もあります。佐藤あ
き子市議は「子どもの声
を聞いて継続することも
に、発達段階に応じて肯
定的で科学的な性教育を
すべき」と主張しました。

教材費の無償化へ 舵をきれ

教材費の国庫負担と自
治体負担の歴史をひもと
き、1980年代に補助

金から交付金になってか
ら、各種教材の購入が増
えたことを指摘。あき子
市議は「学校で教材を備
品として購入するには現
在の予算ではできない。
市として無償化へ舵をき
てほしい」と教育長、市
長にそれぞれ答弁を求め
ました。

「備品にできるものが
ないか精査する」(教育
長)「就学援助もある。
検討したい」(市長)と
の答弁に、あき子市議は
「就学援助でカバーでき
ないものもある。保護者
負担の教材は書道や裁縫
などセットものからドリ
ルまでたくさんあるので
よく検討してほしい」と
主張しました。

加齢性難聴
国保ミッドック健診に
聴力検査を追加

これまで今野市議、阿
曾市議も取り上げてきた
高齢者の中で難聴者入
の支援ですが、あき子市

議は再度「加齢性難聴は
本人が自覚することが大
事。一般健診には聴力検
査があるのに国保、後期
高齢者にはない。市で追
加すべき」と主張。
市長は「国保ミッドッ
ク健診で検査を行う」と
答弁しました。補聴器購
入助成は検討に留まりま
した。

学生が気軽に
使えるピアノのある
スタジオを

学生の楽器の練習や個
人レッスンに気軽に低額
で利用できる、ピアノの
あるスタジオを、市民会
館やQ1の中に設置する
よう求めました。
市長は「新市民会館に
は大きさや設備の異なる
スタジオを設ける計画。
使用料は今後検討する」
と述べました。
*Q1とは、旧1小校舎
を再整備する事業フロシエ
クトのことを言います。

**請願の締め切り
議会開会日の3日前に変更
(6月定例会から)**

山形市の請願の締め切
り日は、これまで招集告
示日の3日前(およそ開
会日の10日前)とされ、
中核市の中でも締め切り
が最も早いため、請願が
提出しづらいとの声があ
りました。
任期後半の議会改革検討
委員会の課題として、日
本共産党市議団からは①
請願締め切り日の改善、
②代表質問の導入、③一

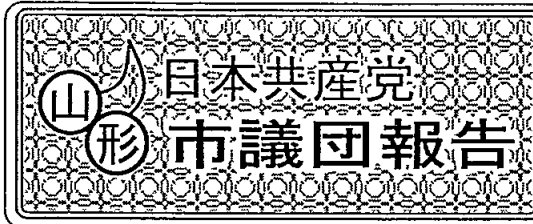
山形市の請願の締め切
りの3点をあげていました。
その中で「請願締め切り
日」については、先に議
会運営委員会が検討する
こととなり、本会議への
提出のタイミングや提出
後に議員が検討する時間
なども考慮し、「開会日
の3日前」で全会派が一
致し、次の6月定例会か
ら実施となりました。

生活困窮を長引かせる制度にするな 生活保護制度の周知を広く



今野誠一市議

生活保護に要する経
費について、他の委員か
らの質問に対し、176
6世帯、2124人が扶
助を受けており、現状は
横ばいか、相談・申請が
若干増えている程度との
回答がありました。
これに関して今野誠一
市議は、「全国的には、
コロナ禍の中で生活保護
件数が前年同月比でも増
えているとされているが、
山形市の現状をどうみて
いるか。コロナ対策での
自立支援金、福祉貸付
けなどの特例の利用増も
あると聞くが、その場し
のぎの対応になって、本
来の生活立て直しが先延
ばしになっているのでは
ないか。厚労省も制度の
利用は、国民の権利との
メッセージを発しており、
その意義が市民に伝わら
ず、窓口の対応でも発揮
されていないのではない
か。自治体独自のポスター
を作成して市民に周知し
ている市もあり、山形市
も考えてはどうか」と質
問しました。
党市議団は、利用
しやすい生活保護制度
にするために改善を求
めてきました。



発行
日本共産党山形市議団
山形市小白川町4-13-15 電話 (642) 4313
今野 誠一 船町1-6-1 (684) 9832
佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
メール yamagatashigidan@gmail.com
Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
今回の相談会は、
4月9日(土)です。
事務所までお申し込み
ください。
・定例日 第2土曜日
緊急の場合はいつでも
ご連絡ください。

3月定例会 新年度予算

産業文教分科会

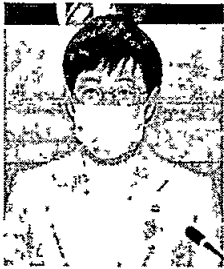
授業準備の時間の確保を

事業者への支援
コロナ対策のメニューの復活を

佐藤あき子市議は「長期化するコロナ禍で苦しむ事業者に対する支援メニューが減っているのではないかと懸念を述べ、担当課長は「現在は国の事業復活給付金を案内している。現時点では経済活性化のための支援に舵をきりたいと考えている」と述べました。

校務支援導入
授業準備の時間の確保を

佐藤あき子市議



佐藤あき子市議

国がスマート農業とともに打ち出している「みどり戦略」では有機農業の目標が25%とされています。担当課長は「100%有機農業

みどり戦略の
有機農業
学校給食から
着手を

務支援ソフトの導入がはかられ、ようやく教職員の出退勤の時間などが正確になる予定です。あき子市議は、教員定数を定めたときの国の考え方として「勤務時間の半分の4時間が授業で、半分は授業準備や学級運営のはずだったのに、現在は3時4時まで授業をして、その後準備となっていて。実態をしつかりつかんで、国に制度の改善を求めてほしい」と主張しました。



業はハードルが高い」と述べ、あき子市議は「コロナ禍で19か国が輸出制限を行い、消費者としても自給率を高めるべきだと思うし、SDGsの環境の面からも近くでとれたものを食べるのが大切になってきている。農業の手法を変えるのは時間がかかると思う。急に100%有機といかなくても、学校給食の食材に補助を出すなど、とりくめないか」と述べました。担当課長は「給食食材は5トンから収量が必要など難しいが、考え方として頭に置きたい」と答えました。

厚生分科会

保育士などの処遇改善
国も自治体も抜本的拡充を



今野誠一市議

民間の保育士・放課後児童支援員の処遇改善特別事業補助金について「保育士等の収入を3%（月額平均9千円）引き上げる措置とのことだが、それぞれの施設では、子育てしやすい環境整備にするため国基準を上回る配置をしているとすれば、引き上げ額に届かなくなることもなるが、市内の実態は把握しているか」と質したのに対し、当局からは「現在2・3月の分の申請を受け付けているところなので、現状をつかめるものと思う」との答弁がありました。

また、「9月までは、計上される事については、殆どが保育士であるとの答弁があったのに対し、同じくコロナ対応で奮闘する職員についても自治体独自で処遇改善に取り組みべきではないのか」と質したのに対し、「同じ境遇で働いている方々であり、人事対策の部署で、近隣関係の市の状況を見ながら検討している」と聞いているとの答弁がありました。

民間水準との比較で公立保育所の保育士が処遇改善の対象になっていない実態を改善することも求められています。

また、市立保育園10園での会計年度任用職員（1年ごとの採用）191人分の人件費が



みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。